

# 景気動向調査結果

(平成30年4月分)

長野県産業労働部

この調査は、県内企業 700 社（製造業 300 社（うち面接 65 社）、非製造業 400 社（建設業、情報サービス業、小売業、卸売業、飲食業、宿泊業））を対象に、平成 30 年 4 月末の状況（前年同期、3 か月前と比較した状況、3 か月後の状況予想）について、平成 30 年 5 月に面接又は書面により行ったものです。

なお、平成 23 年度の調査から、従来の「製造業」に、「非製造業」（建設業、情報サービス業、小売業、卸売業、飲食業、宿泊業）も加えて実施しています。

また、平成 26 年度の調査から、非製造業の調査対象企業数を従来の 600 社から 400 社に変更し、平成 29 年度の調査から、小売業と卸売業、飲食業と宿泊業を分けて結果を発表しています。

回答企業数は、445 社（製造業 241 社（うち面接 63 社）、非製造業 204 社）で、回答率は 63.6 パーセントでした。

※調査結果の概要は、インターネットで御覧になれます。

<http://www.pref.nagano.lg.jp/sansei/sangyo/shokogyo/toukei/kekka/index.html>

お問い合わせ先：製造業について

長野県産業労働部産業政策課（TEL 026-232-0111 内線 2919）

非製造業について

長野県産業労働部産業立地・経営支援課（TEL 026-232-0111 内線 2959）

# 平成30年4月の景気動向

## 1 総論

長野県経済は、緩やかに回復しています。

製造業の業況は、設備投資や海外需要にけん引され、電機・電子、一般機械を中心に受注、生産が堅調に推移していることから、5期連続のプラス水準となりました。

非製造業の業況は、卸売業などでは改善したものの、小売業や宿泊業が悪化したため、全体では2期ぶりに悪化となりました。

## 2 製造業

### (1) 業界の業況

前年同期（29年4月）と比較したD I（業況が「好転」とする企業の割合から「悪化」とする企業の割合を引いた差）は22.3となり、前回調査時（30年1月）の37.1より14.8ポイント悪化したものの、5期連続のプラス水準となりました。

3か月前（30年1月）と比較したD Iは5.5となり、前回調査時の1.8より3.7ポイント改善し、5期連続のプラス水準となりました。

また、3か月後（30年7月）の予想では、D Iは3.3となり、6期連続のプラス水準となりました。

### 〔主な業種の動き〕

ア 電機・電子では、パソコン関連が低調に推移しているものの、プリンターは、新興国での需要の増加などにより、受注、生産が堅調に推移しています。半導体関連、抵抗器・コンデンサ、モーター等は、産業用途や自動車関連向けを中心に受注、生産が堅調に推移しています。

イ 一般機械では、工作機械は、自動車関連向けや半導体関連向けなどで、設備投資需要の増加に伴い、受注、生産が順調に推移しています。建設機械は、国内向けは受注、生産に持ち直しがみられるほか、海外向けは北米や欧州向けで、受注、生産が順調に推移しています。

ウ 精密では、時計は国内需要の低迷により、受注、生産が横ばいに推移しています。レンズは、自動車関連向けで受注、生産が持ち直しているほか、プロジェクター向けなどの高付加価値製品の一部が持ち直しています。計器は、圧力計は自動車向けや産業機械向けで受注、生産に回復がみられるほか、LPガスメーターは、取替需要等により受注、生産が増加しています。

エ 自動車部品では、国内向けは受注、生産の一部で持ち直しているほか、海外向けは北米などで受注、生産が堅調に推移しています。

オ 食料品では、味そは季節的要因により、3か月前と比べ受注、生産が増加しています。酒類は、清酒は低調に推移しているものの、ワインは国内消費の増加により、受注、生産が堅調に推移しています。飲料は季節的要因により、ペットボトル飲料を中心に受注、生産が増加しています。

## (2)受注引合

前年同期比では、「増加」とする企業が41.7%と前回(51.7%)より減少し、「減少」とする企業が21.3%と前回(13.9%)より増加した結果、D Iは前回(37.8)より悪化し、20.4となりました。

3か月前との比較では、「増加」とする企業が27.6%と前回(21.6%)より増加し、「減少」とする企業が14.6%と前回(21.2%)より減少した結果、D Iは前回(0.4)より改善し、13.0となりました。

3か月後の予想については、「増加」とする企業が15.5%、「減少」とする企業が14.7%となった結果、D Iは0.8となりました。

## (3)生産量

前年同期比では、「増加」とする企業が41.8%と前回(49.6%)より減少し、「減少」とする企業が18.4%と前回(13.0%)より増加した結果、D Iは前回(36.6)より悪化し、23.4となりました。

3か月前との比較では、「増加」とする企業が29.5%と前回(23.8%)より増加し、「減少」とする企業が13.5%と前回(21.2%)より減少した結果、D Iは前回(2.6)より改善し、16.0となりました。

3か月後の予想については、「増加」とする企業が18.7%、「減少」とする企業が17.9%となった結果、D Iは0.8となりました。

## (4)製品販売価格

前年同期比では、「高い」とする企業が13.3%と前回(9.1%)より増加し、「安い」とする企業が15.8%と前回(16.8%)よりやや減少した結果、D Iは前回( $\Delta 7.7$ )より改善し、 $\Delta 2.5$ となりました。

3か月前との比較では、「高い」とする企業が5.9%と前回(4.7%)より増加し、「安い」とする企業が8.8%と前回(7.8%)よりやや増加した結果、D Iは前回( $\Delta 3.1$ )よりやや改善し、 $\Delta 2.9$ となりました。

3か月後の予想については、「高い」とする企業が3.3%、「安い」とする企業が10.5%となった結果、D Iは $\Delta 7.2$ となりました。

## (5)資金繰り

前年同期比では、「らく」とする企業が15.5%と前回(16.1%)よりやや減少し、「苦しい」とする企業が10.8%と前回(8.5%)より増加した結果、D Iは前回(7.6)より悪化し、4.7となりました。

3か月前との比較では、「らく」とする企業が10.4%と前回(12.1%)より減少し、「苦しい」とする企業が8.2%と前回(8.9%)よりやや減少した結果、D Iは前回(3.2)より悪化し、2.2となりました。

3か月後の予想については、「らく」とする企業が6.9%、「苦しい」とする企業が11.3%となった結果、D Iは $\Delta 4.4$ となりました。

## (6)収益率

前年同期比では、「上昇」とする企業が25.0%と前回(26.8%)より減少し、「低下」とする企業が26.7%と前回(23.8%)より増加した結果、D Iは前回(3.0)より悪化し、 $\Delta 1.7$ となりました。

3か月前との比較では、「上昇」とする企業が15.5%と前回(11.3%)より増加し、「低下」とする企業が16.7%と前回(22.9%)より減少した結果、D Iは前回( $\Delta 11.6$ )より改善し、 $\Delta 1.2$ となりました。

3か月後の予想については、「上昇」とする企業が6.7%、「低下」とする企業が18.8%となった結果、D Iは $\Delta 12.1$ となりました。

## (7) 製造業の業種別動向

### 電機・電子

- (コンピュータ・情報機器) パソコン関連は低調に推移しています。  
プリンターは、新興国での需要の増加などにより、受注、生産が堅調に推移しています。
- (半導体関連) 自動車関連向けは、海外需要にけん引され、順調に推移しています。また、デジタル家電向けで、受注、生産に持ち直しがみられるほか、産業用途で受注、生産が回復しています。
- (プリント基板) 情報機器では、スマートフォン向けなどで、受注、生産が回復しています。
- (抵抗器・コンデンサ等) 産業用途や自動車関連向けで、受注、生産が回復しているほか、家電向けで、需要の増加により受注、生産が持ち直しています。
- (モーター等) 家電向けで、受注、生産に持ち直しがみられるほか、産業用途や自動車関連向けで、海外を中心とした需要の増加により、受注、生産が回復しています。
- (その他) カーナビゲーションは、海外需要にけん引され、受注、生産が堅調に推移しています。電源関連は、国内需要の減少により、低調に推移しています。

### 一般機械

- (工作機械) 自動車関連向けや半導体関連向けなどで、設備投資需要の増加に伴い、受注、生産が順調に推移しています。
- (金型) 自動車関連向けで、受注、生産に持ち直しがみられます。
- (建設機械) 国内向けは受注、生産に持ち直しがみられるほか、海外向けは、北米や欧州向けで受注、生産が順調に推移しています。
- (農業用機械等) 国内向けで季節的要因により、受注、生産が持ち直しているほか、北米や欧州の海外向けで、受注、生産が持ち直しています。

精 密 (時 計)	腕時計は、国内需要の低迷により、受注、生産が横ばいに推移しています。
(レ ン ズ)	自動車関連向けで受注、生産が持ち直しているほか、プロジェクター向けなどの高付加価値製品の一部が持ち直しています。
(計 器)	圧力計は、自動車向けや産業機械向けで、受注、生産に回復がみられるほか、LPガスメーターは、取替需要等により受注、生産が増加しています。
自 動 車 部 品	国内向けは、受注、生産の一部が持ち直しているほか、海外向けは、北米などで受注、生産が堅調に推移しています。
食 料 品 (味 そ)	季節的要因により、3か月前と比べ受注、生産が増加しています。
(酒 類)	清酒は低調に推移しているものの、ワインは国内消費の増加により、受注、生産が堅調に推移しています。
(飲 料)	季節的要因により、ペットボトル飲料を中心に受注、生産が増加しています。
織 維 ・ 衣 服	ワイシャツは、季節的要因により、受注、生産が増加しています。
紙 ・ パ ル プ	ダンボールは、季節的要因により、農産物向けで受注、生産が増加しています。
印 刷	季節的要因により受注、生産が増加していますが、印刷・製本の需要の低迷により、引き続き低調に推移しています。
そ の 他	プラスチック成型部品は、スマートフォン向けで、受注、生産に一服感がみられます。

## 3 非製造業

### 業界の業況

前年同期（29年4月）と比較したD Iは $\Delta 25.6$ となり、前回調査時（30年1月）の $\Delta 20.5$ より5.1ポイント悪化し、2期ぶりの悪化となりました。

3か月前（30年1月）と比較したD Iは $\Delta 8.1$ となり、前回調査時の $\Delta 30.3$ より22.2ポイント改善しました。

また、3か月後（30年7月）の予想では、D Iは $\Delta 8.4$ となりました。

### 〔各業種の動き〕

#### ア 建設業

建設業では、受注件数の減少により売上高D Iは悪化したものの、販売価格D I、収益率D I等が改善したことから、業況D Iは $\Delta 18.2$ と前回（ $\Delta 30.3$ ）より改善しました。

3か月後は、売上高D I、客数D I等の上昇から、業況D Iは上昇が予想されます。

#### イ 情報サービス業

情報サービス業では、受注件数の減少により売上高D Iは悪化したものの、収益率D I等が改善したことから、業況D Iは0.0と前回（0.0）と同じとなりました。

3か月後は、売上高D I、客数D I等の上昇から、業況D Iは上昇が予想されます。

#### ウ 小売業

小売業では、客数の減少や消費意欲の低下などにより、売上高D I、客数D I、収益率D I等が悪化したことから、業況D Iは $\Delta 40.4$ と前回（ $\Delta 15.9$ ）より大幅に悪化しました。

3か月後は、売上高D I、客数D I等の上昇から、業況D Iは上昇が予想されます。

#### エ 卸売業

卸売業では、製造業向け需要の増加などにより、売上高D I、客数D I等が改善したことから、業況D Iは10.0と前回（ $\Delta 15.7$ ）より大幅に改善し、3年ぶりにプラス水準となりました。

3か月後は、プラス水準ながら運送費を含めた仕入れ価格の上昇による収益率D Iの低下などから、業況D Iは低下が予想されます。

#### オ 飲食業

飲食業では、客数の増加などにより、売上高D I、収益率D I等が改善したことから、業況D Iは $\Delta 17.8$ と前回（ $\Delta 47.8$ ）より大幅に改善しました。

3か月後は、売上高D Iの上昇から、業況D Iは上昇が予想されます。

#### カ 宿泊業

宿泊業では、客数D I、収益率D I等が改善したものの、売上高D Iが低下したことから、業況D Iは $\Delta 9.1$ と前回（ $\Delta 7.2$ ）より低下しました。

3か月後は、売上高D I、客数D I等の低下から、業況D Iは低下が予想されます。

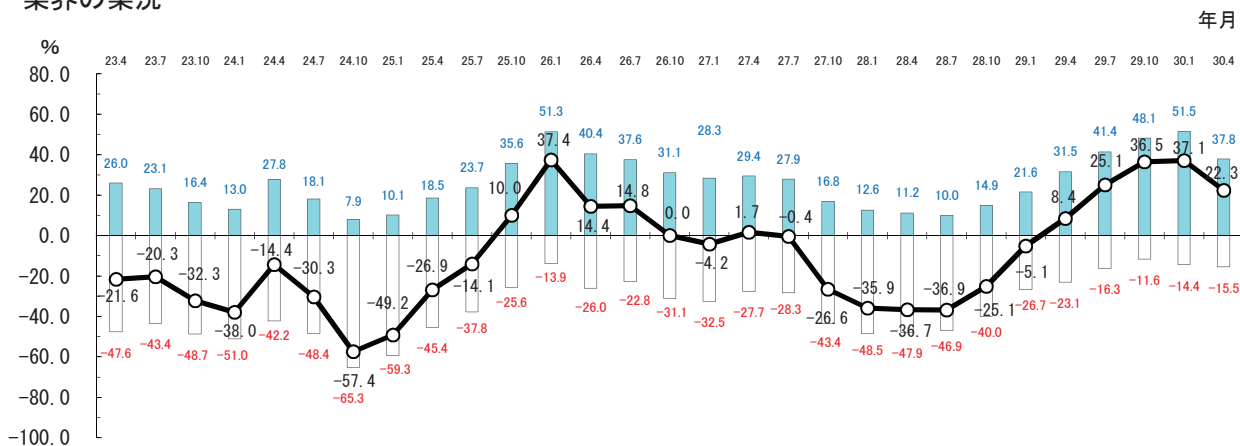
# 景気動向調査集計結果

(注)棒グラフのプラス側は好転(増加、上昇)の企業の割合、マイナス側は悪化(減少、低下)の企業の割合です。  
折れ線グラフ(DI)は好転(増加、上昇)の企業の割合から悪化(減少、低下)の企業の割合を引いた差です。

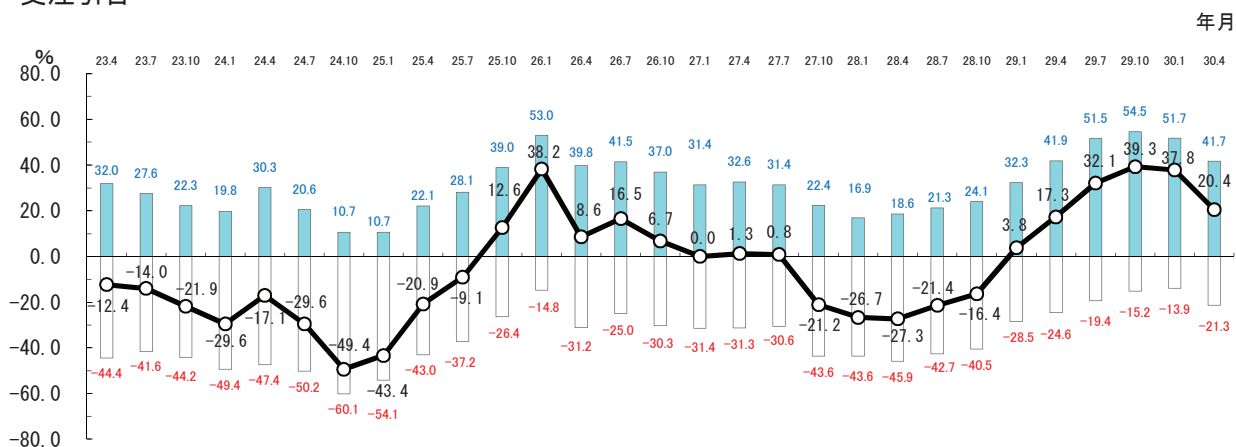
## 1 製造業

### (1) 前年同期に比べて

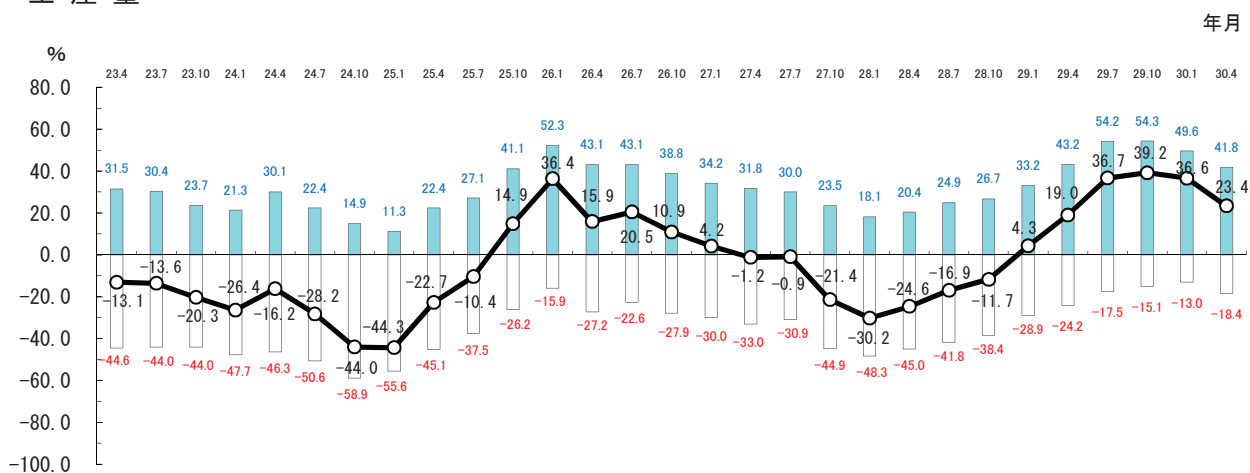
#### 業界の業況



#### 受注引合



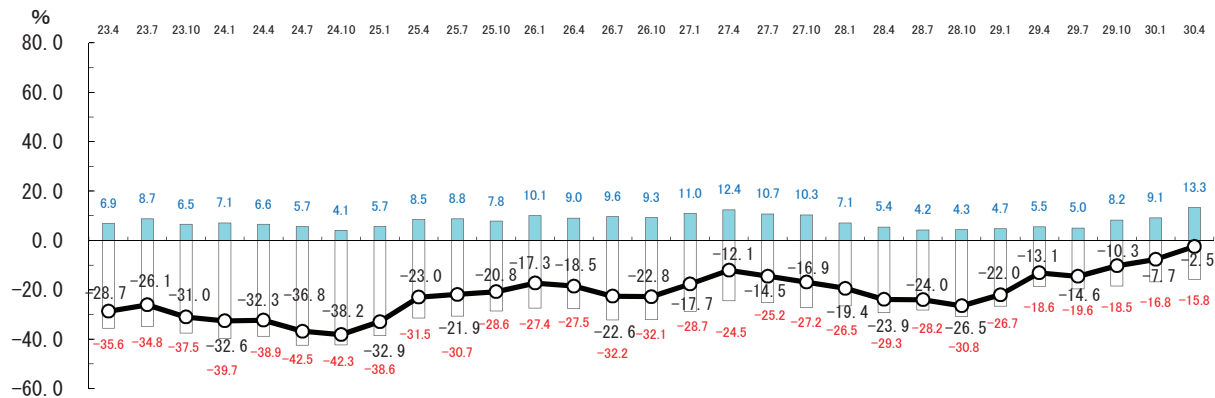
#### 生産量





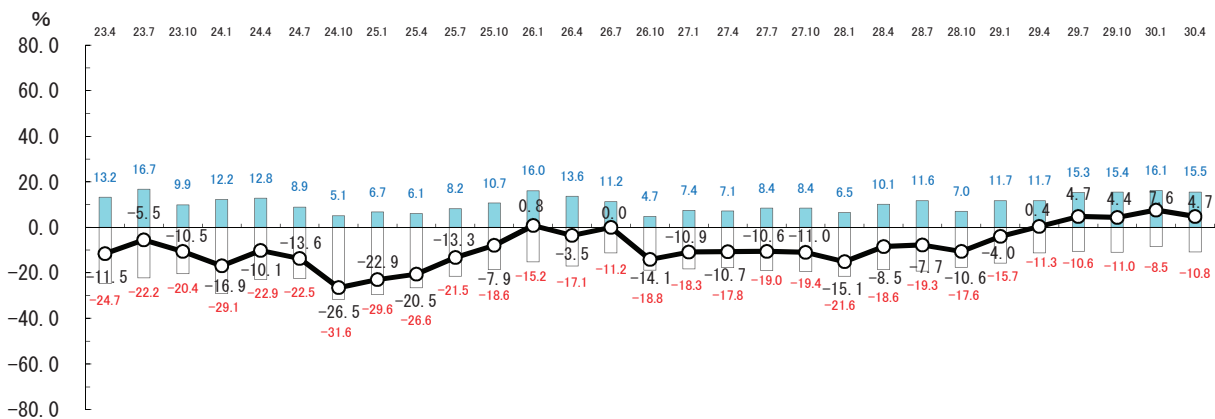
### 製品販売価格

年月



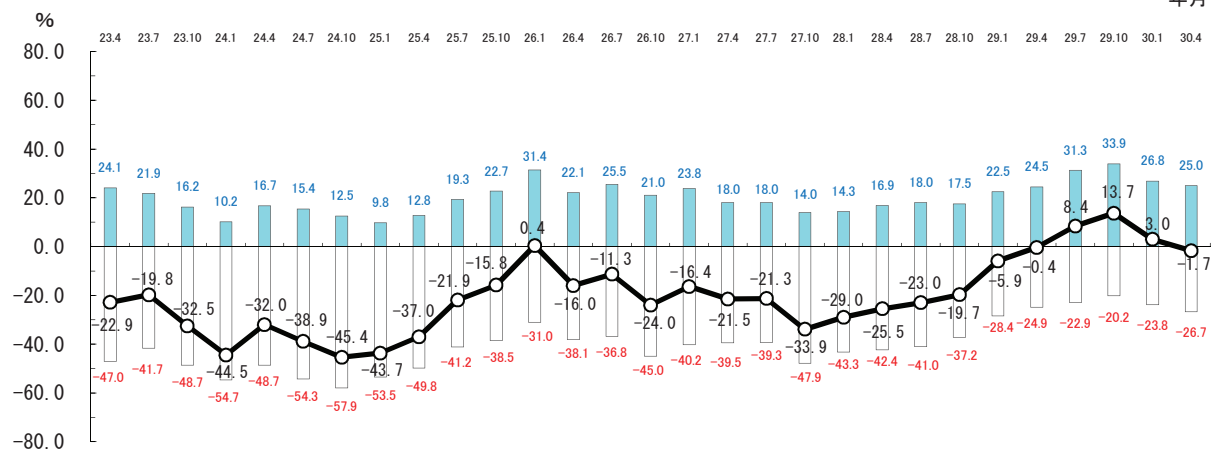
### 資金繰り

年月



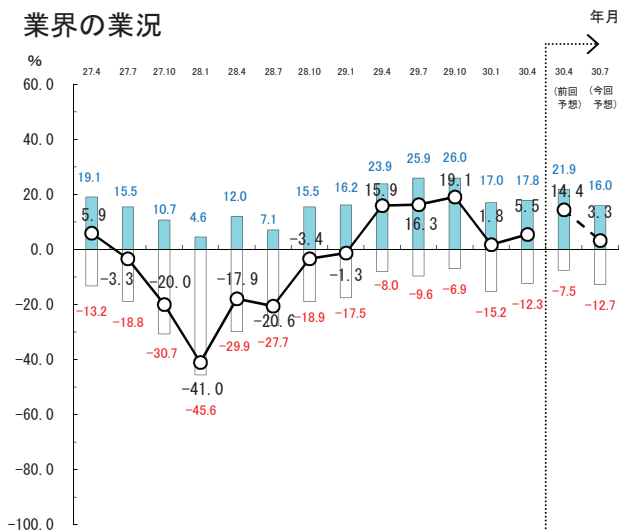
### 収益率

年月

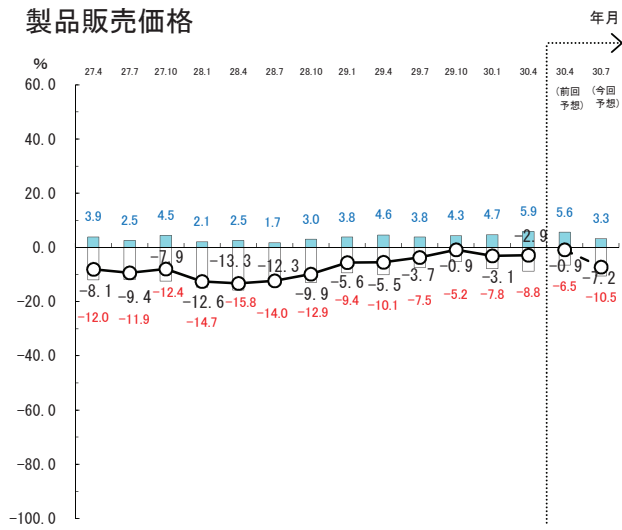


(2) 3か月前に比べて及び3か月後の予想

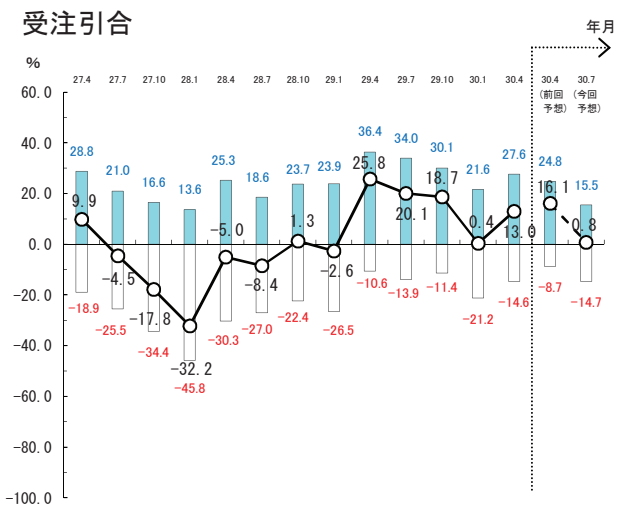
業界の業況



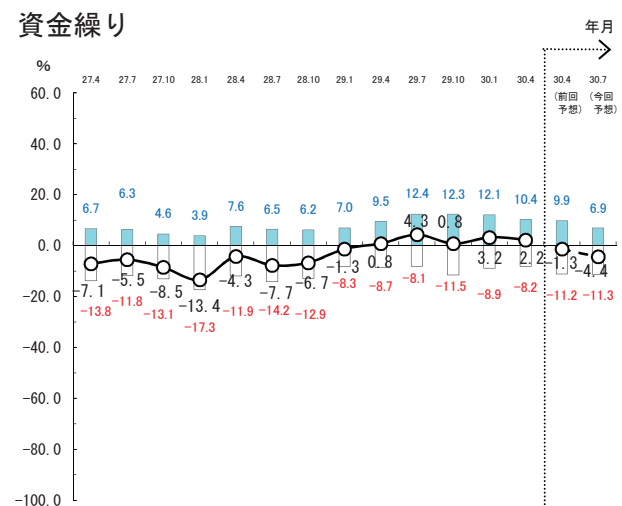
製品販売価格



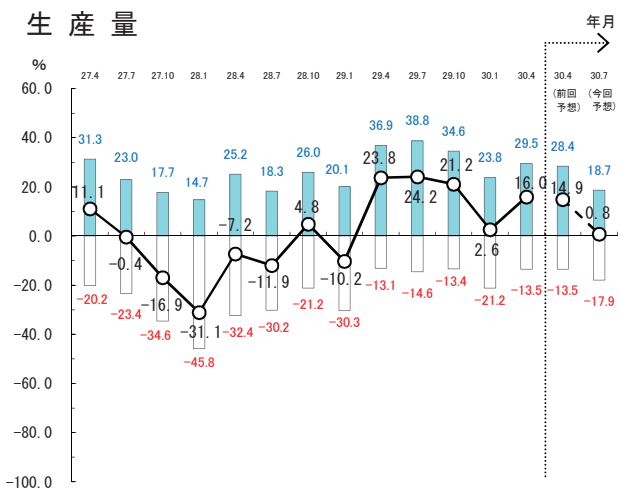
受注引合



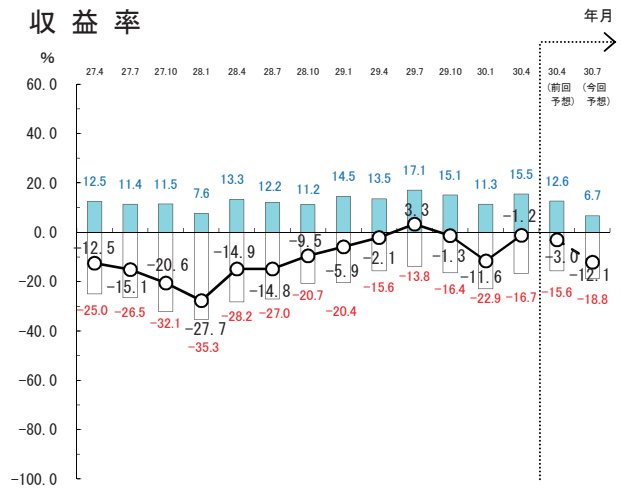
資金繰り



生産量



収益率

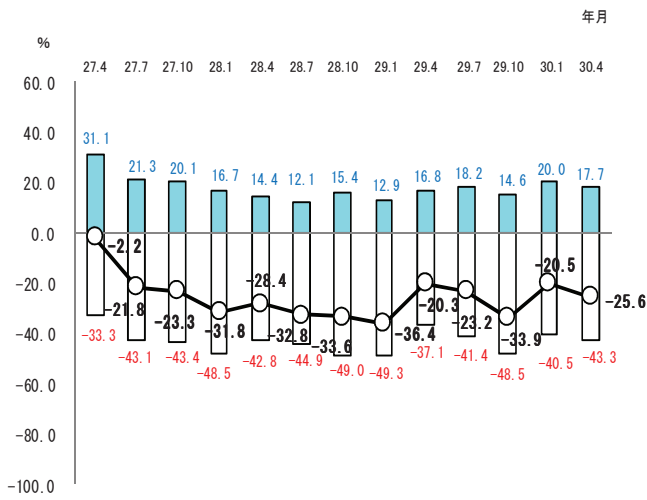


## 2 非製造業

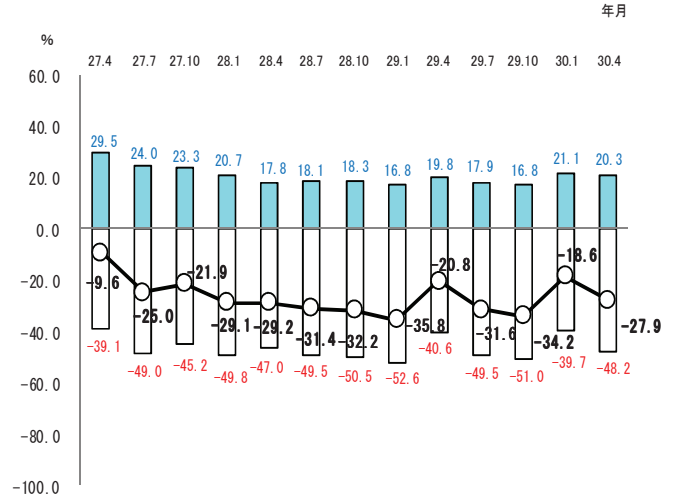
### (1) 前年同期に比べて

#### 非製造業全体

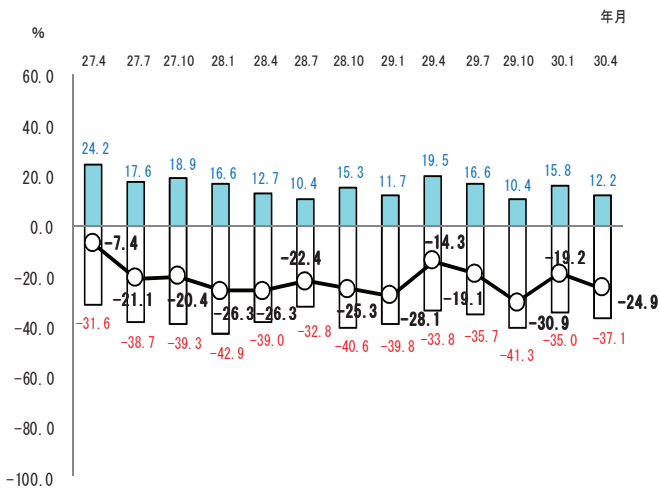
##### 業況



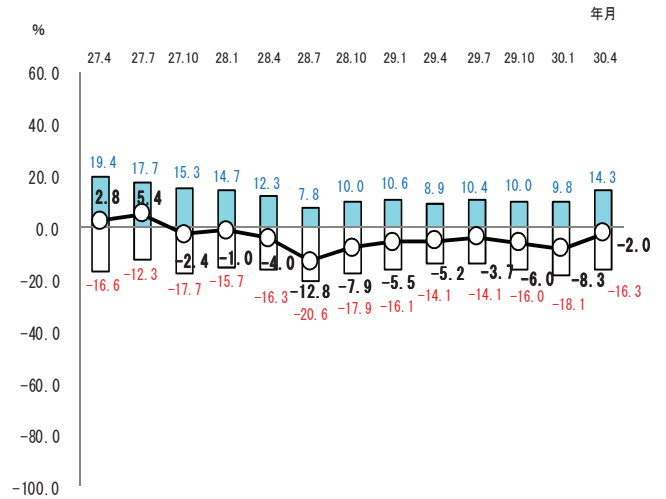
##### 売上高



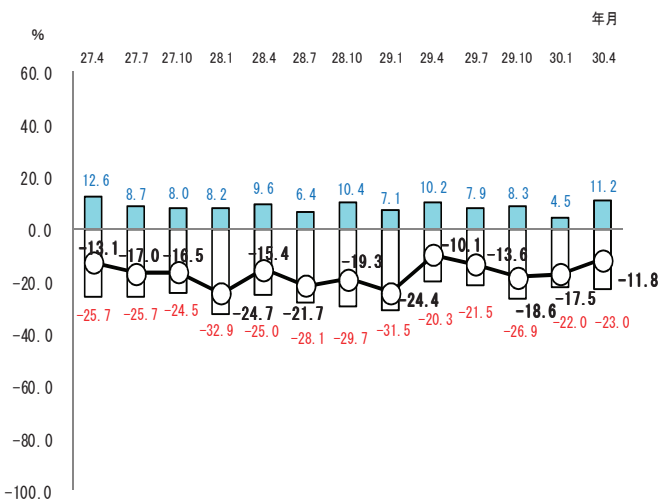
##### 客数 (受注件数・取引先数)



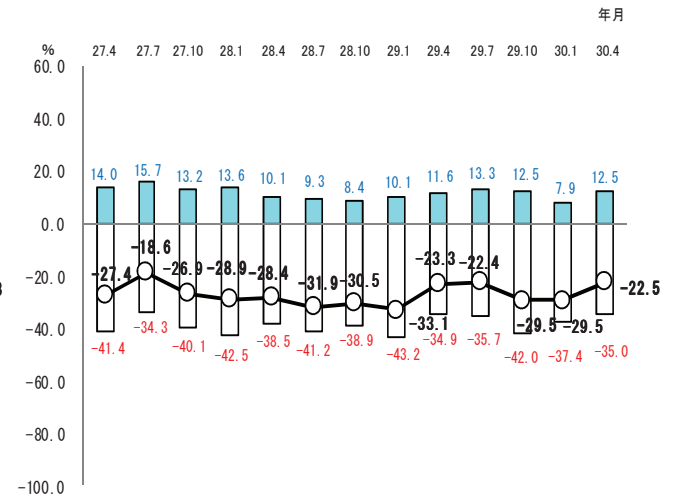
##### 販売価格



##### 資金繰り

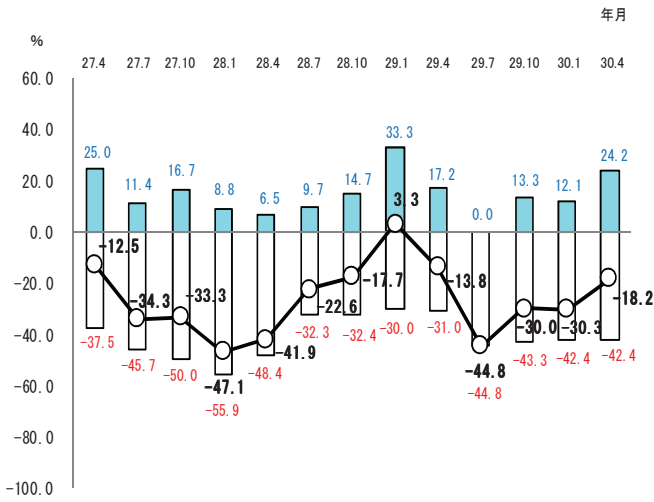


##### 収益率

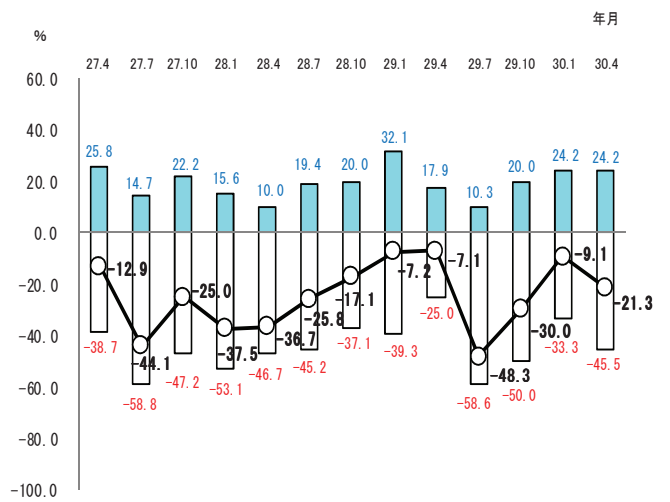


# ア 建設業

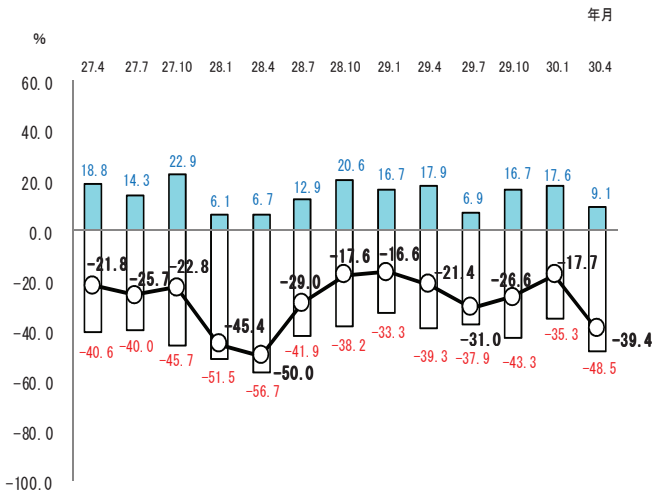
## 業況



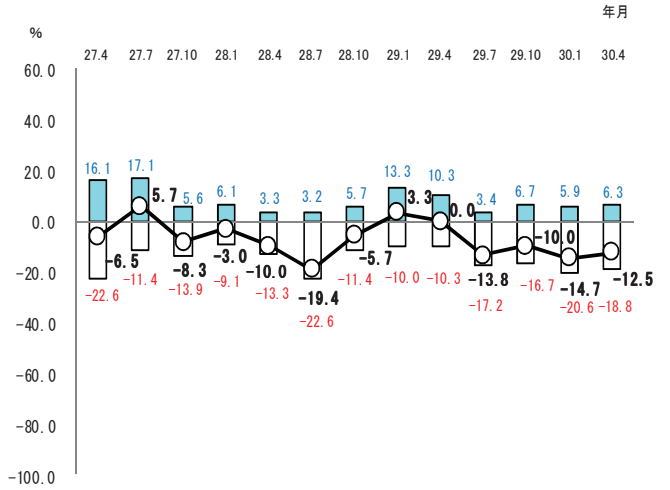
## 売上高



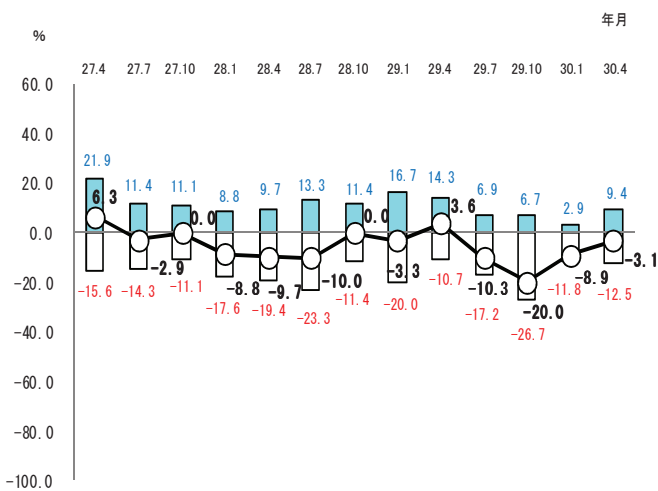
## 客数 (受注件数)



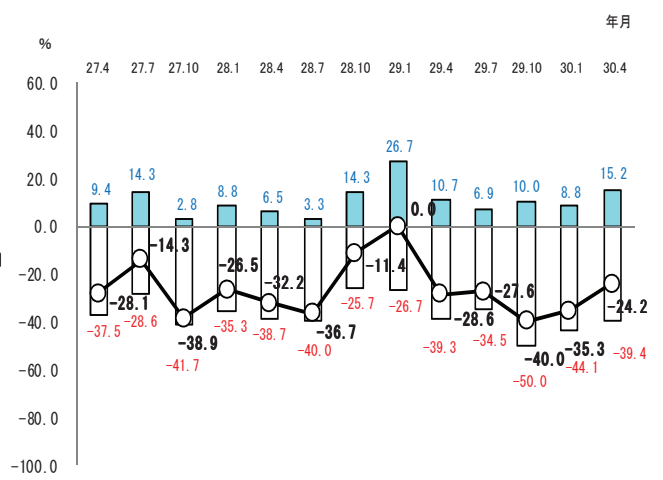
## 販売価格



## 資金繰り

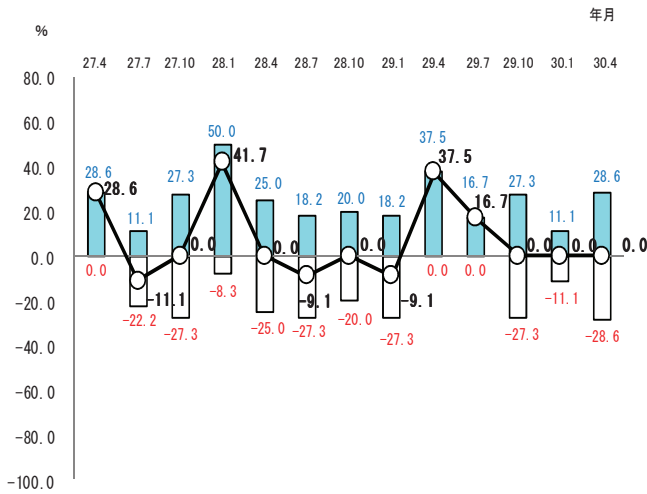


## 収益率

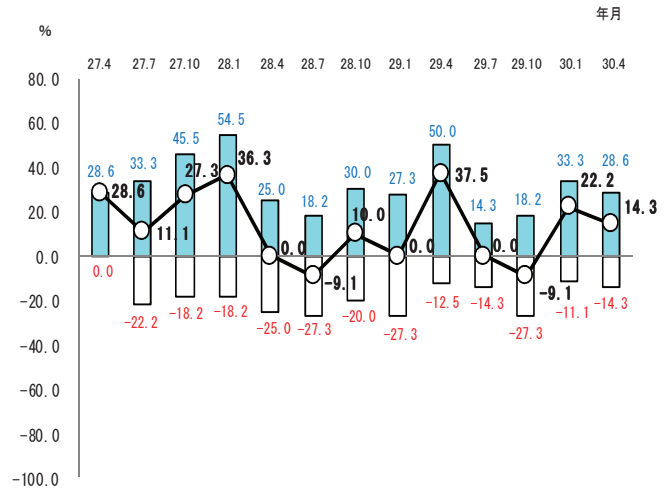


# イ 情報サービス業

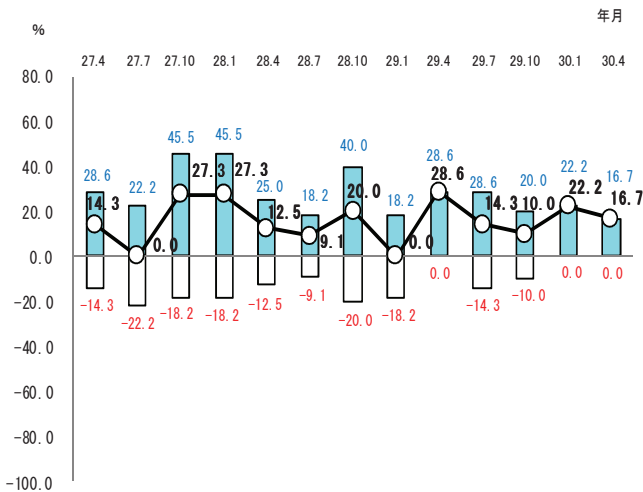
## 業況



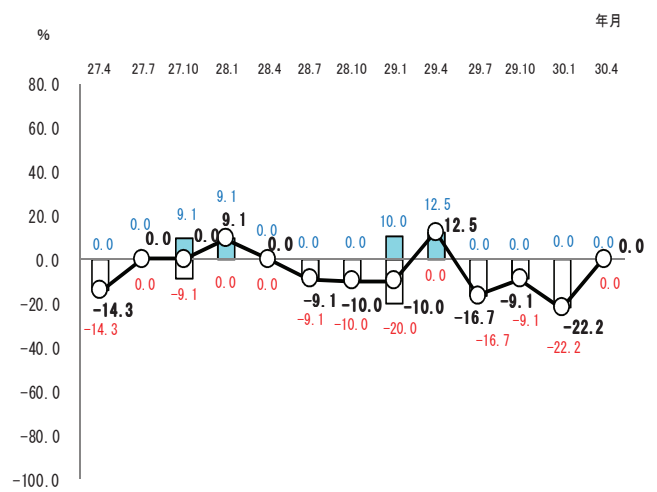
## 売上高



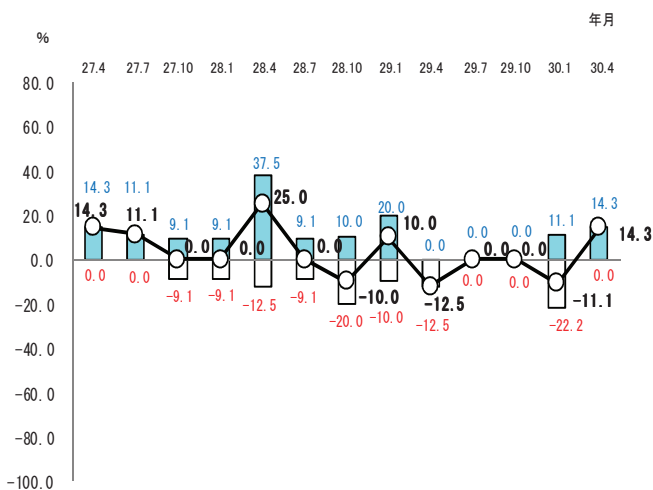
## 客数 (受注件数)



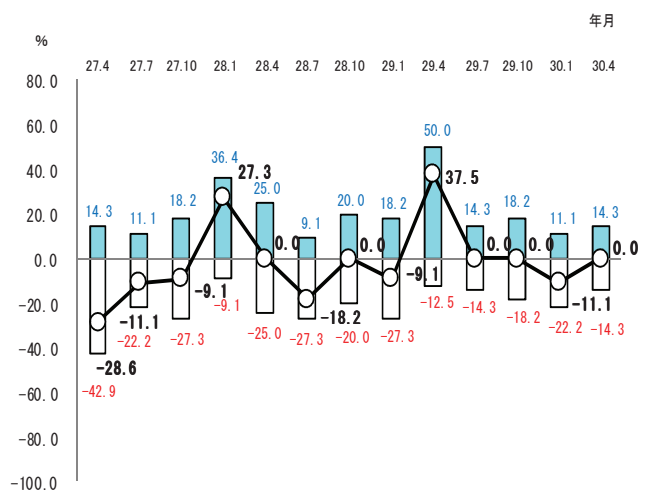
## 販売価格



## 資金繰り

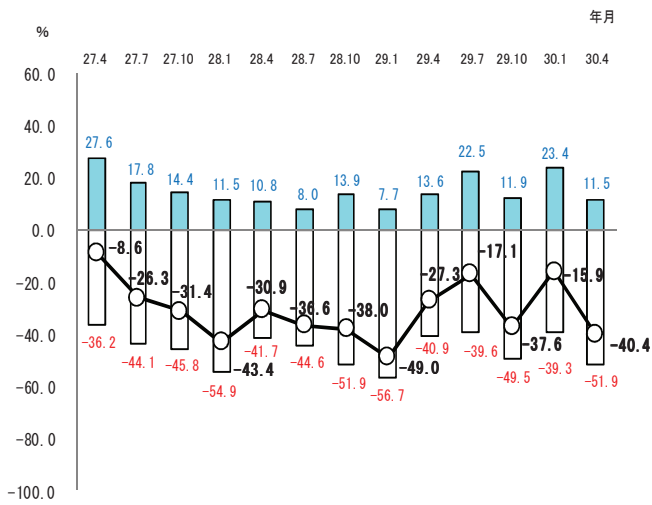


## 収益率

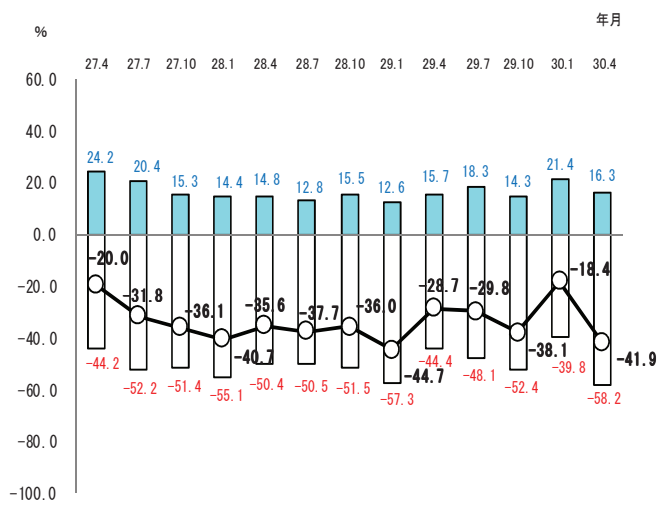


# ウ 小売業

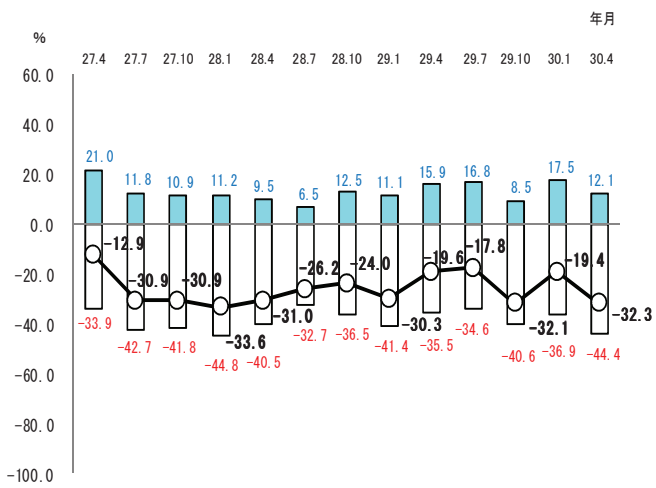
## 業況



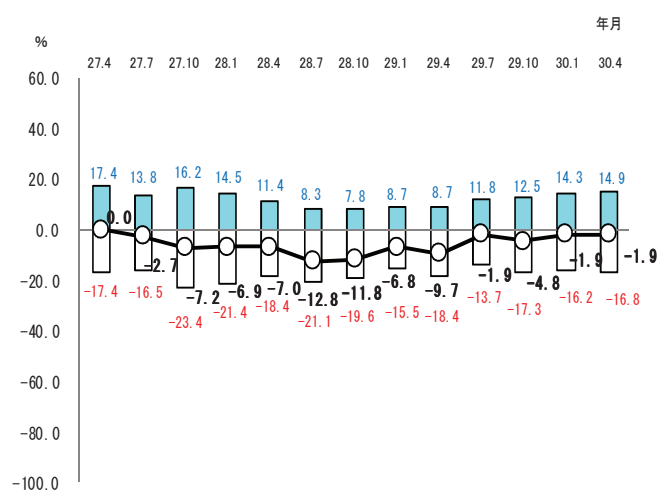
## 売上高



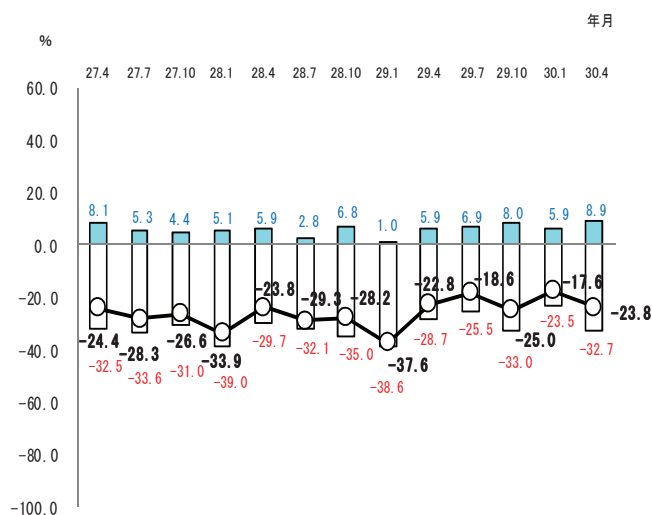
## 客数



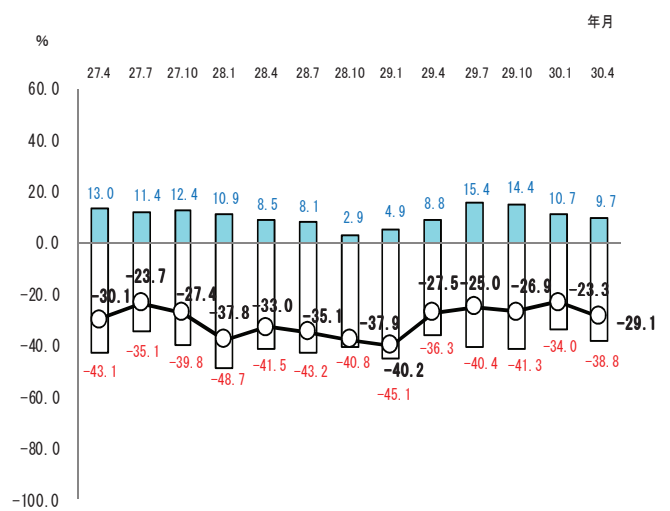
## 販売価格



## 資金繰り

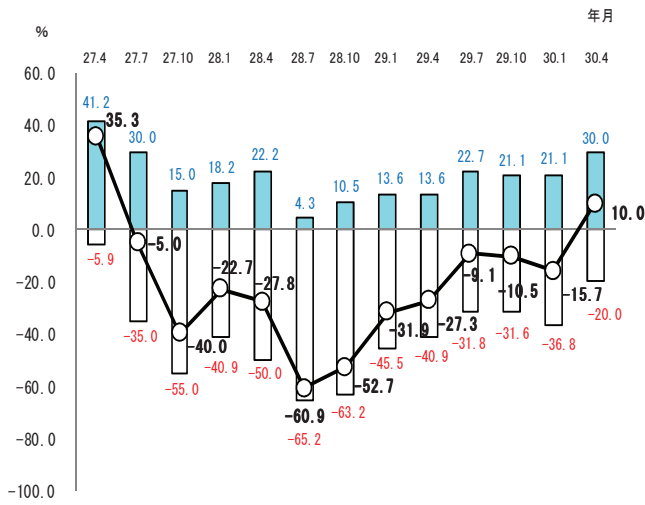


## 収益率

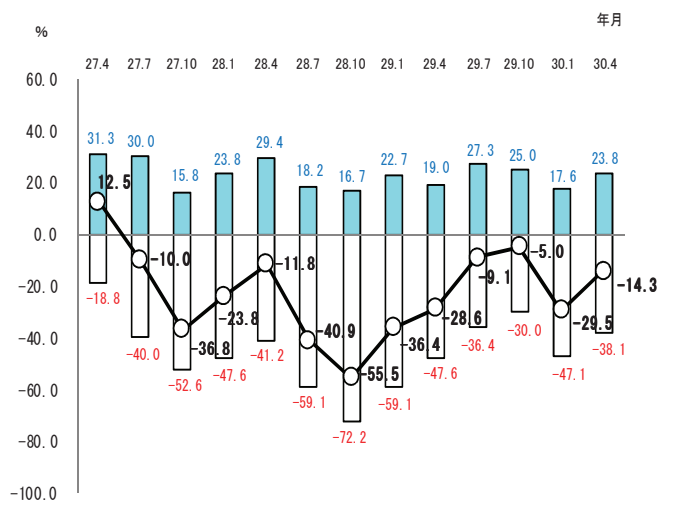


# 工 卸売業

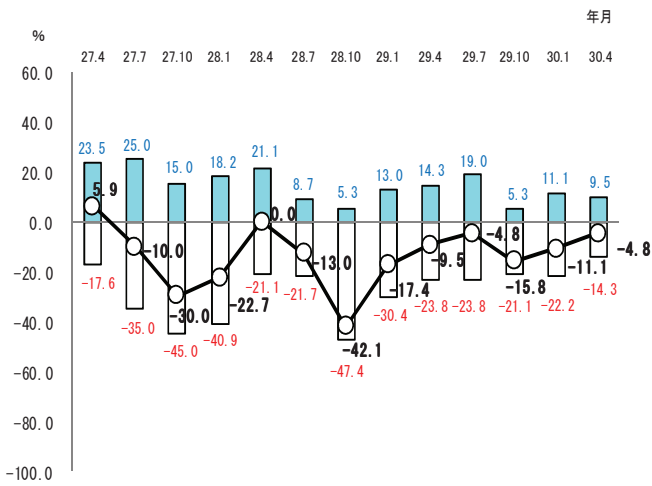
## 業況



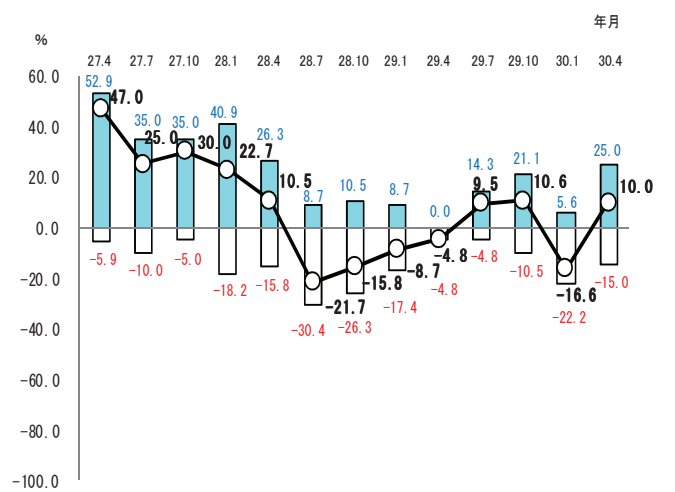
## 売上高



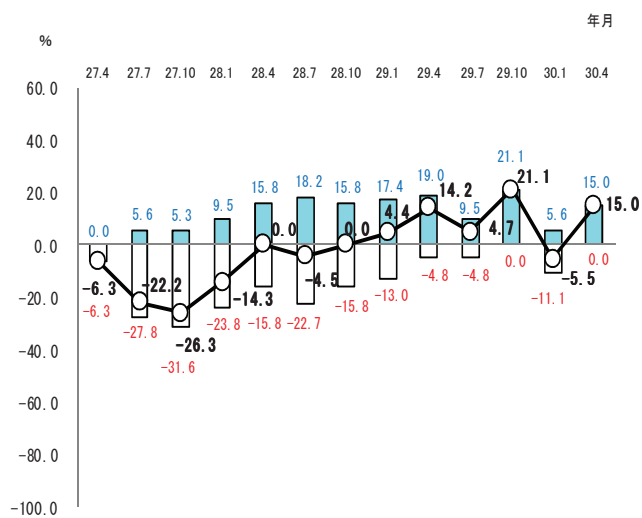
## 客数 (取引先数)



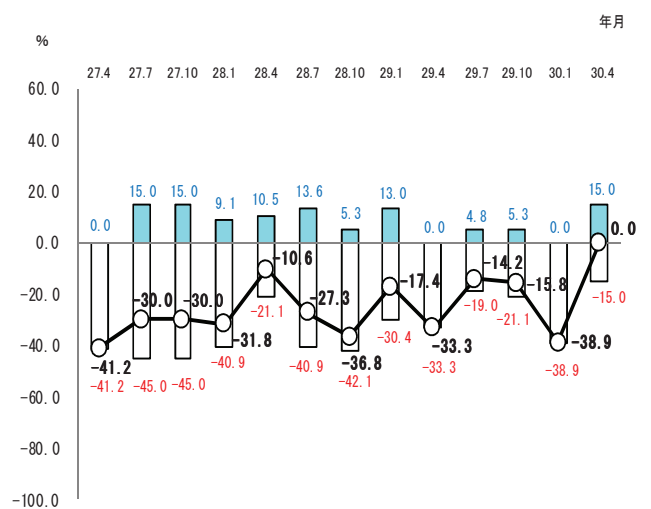
## 販売価格



## 資金繰り

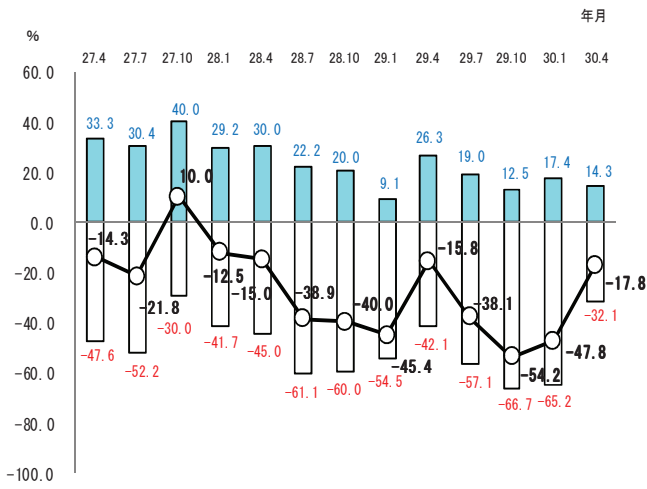


## 収益率

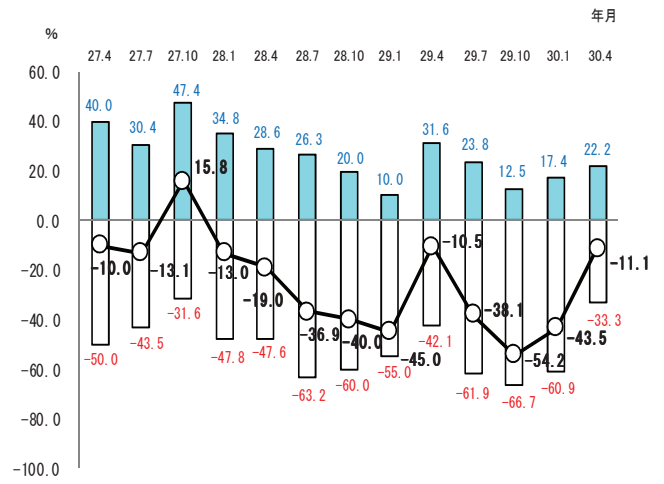


# 才 飲食業

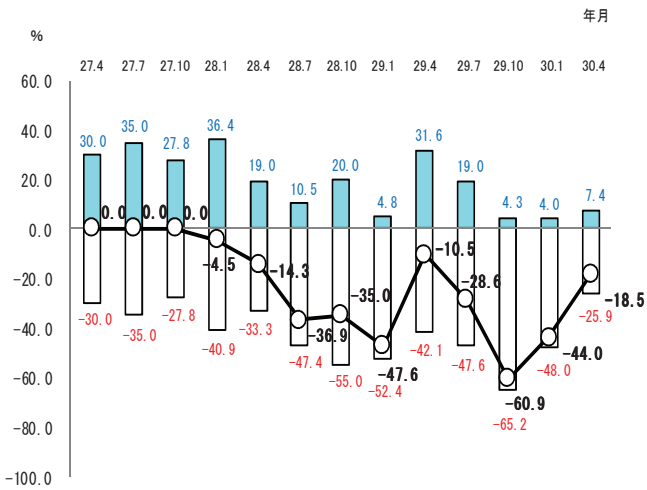
## 業況



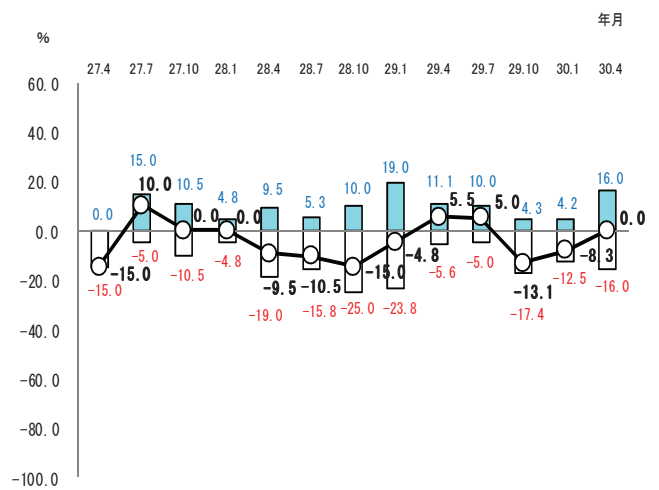
## 売上高



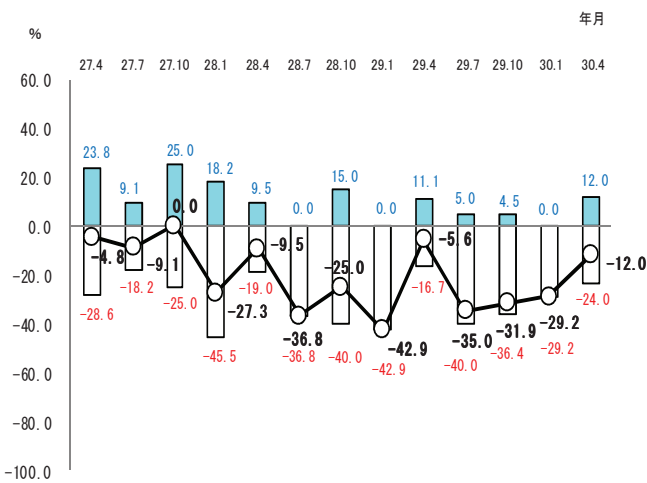
## 客数



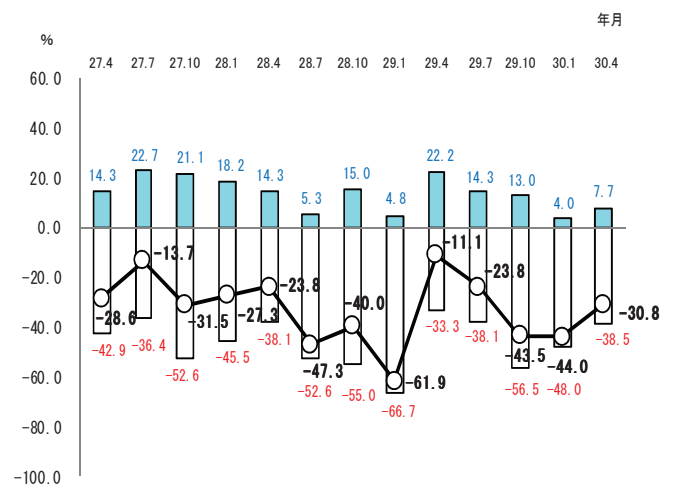
## 販売価格



## 資金繰り



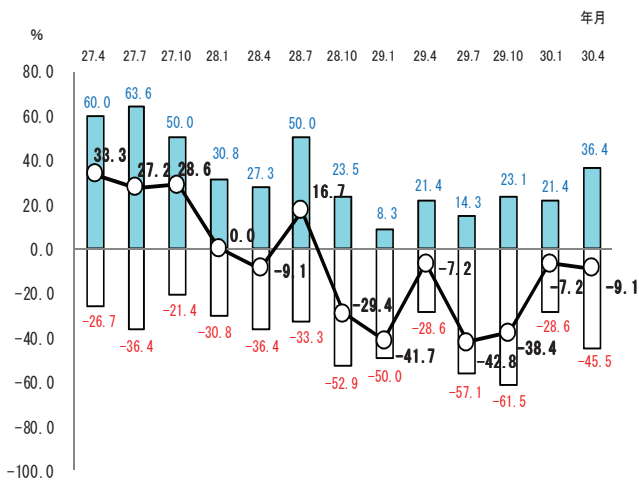
## 収益率



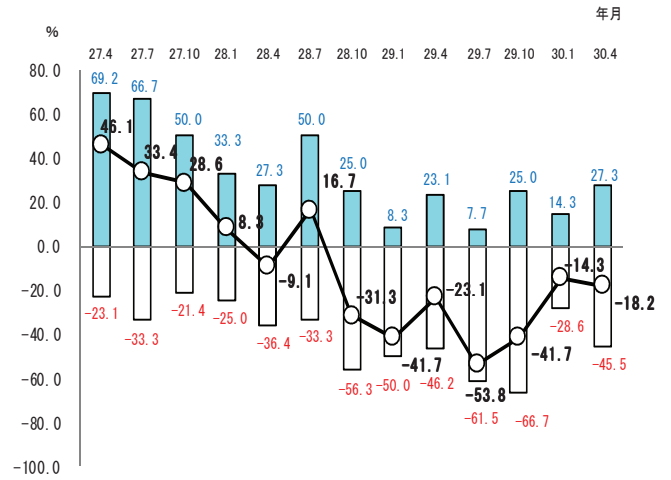


# 力 宿泊業

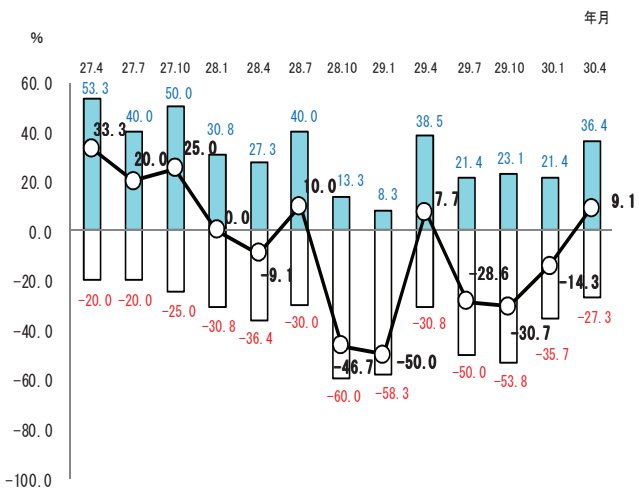
## 業況



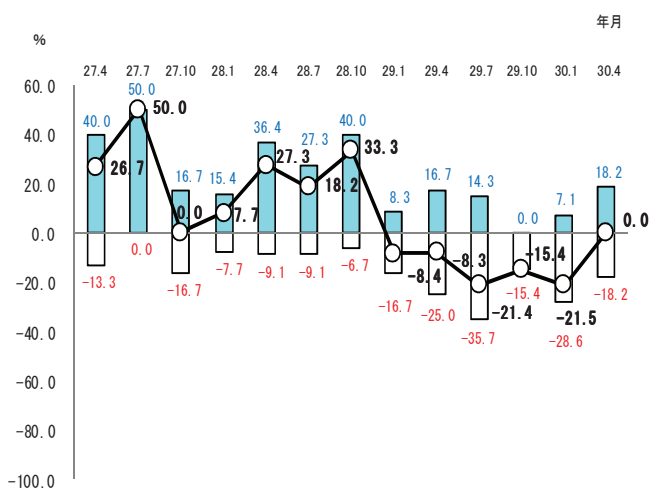
## 売上高



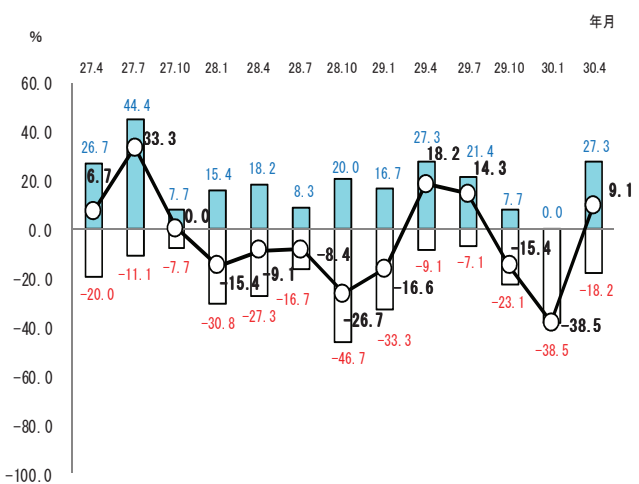
## 客数



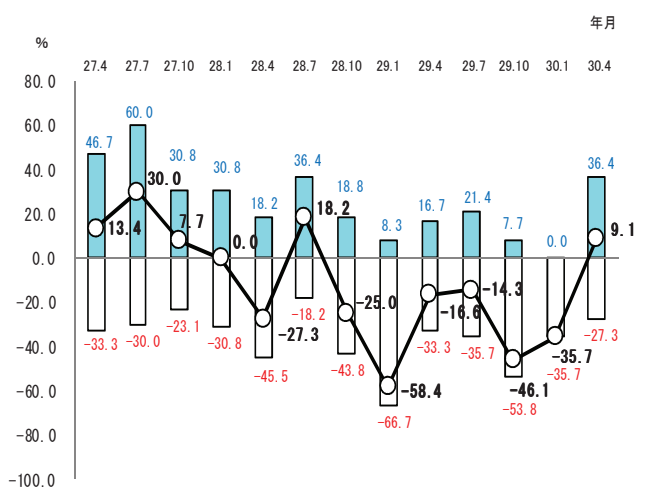
## 販売価格



## 資金繰り

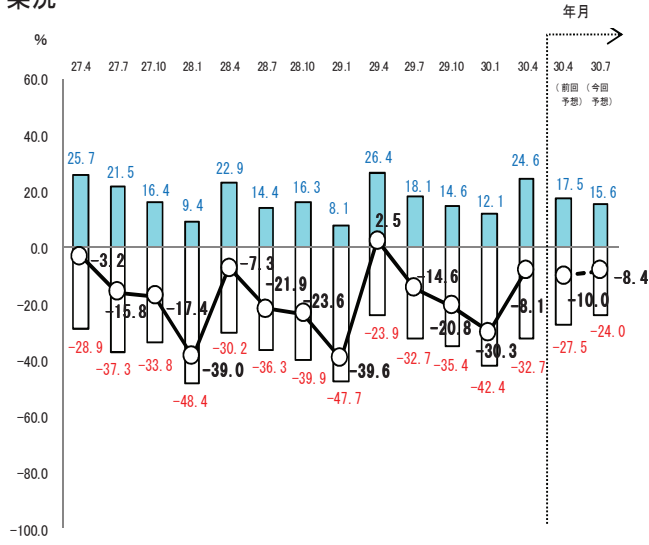


## 収益率

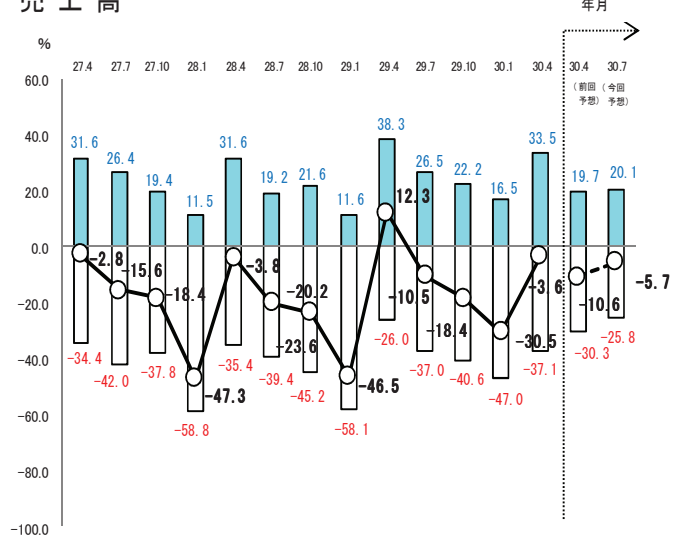


(2) 3か月前に比べて及び3か月後の予想  
非製造業全体

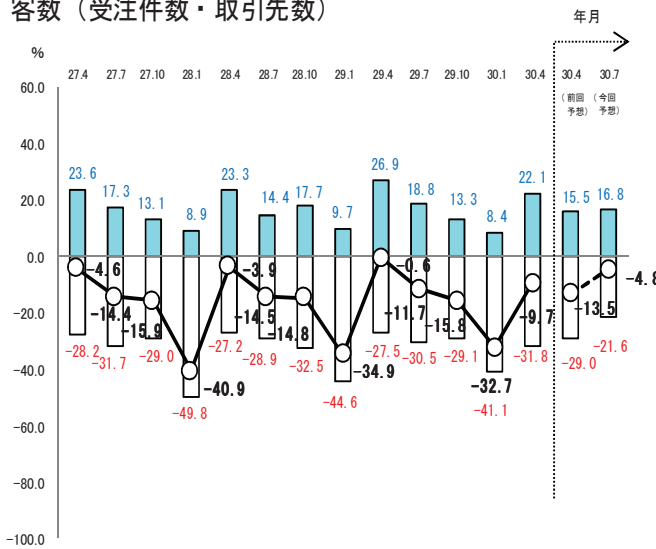
業況



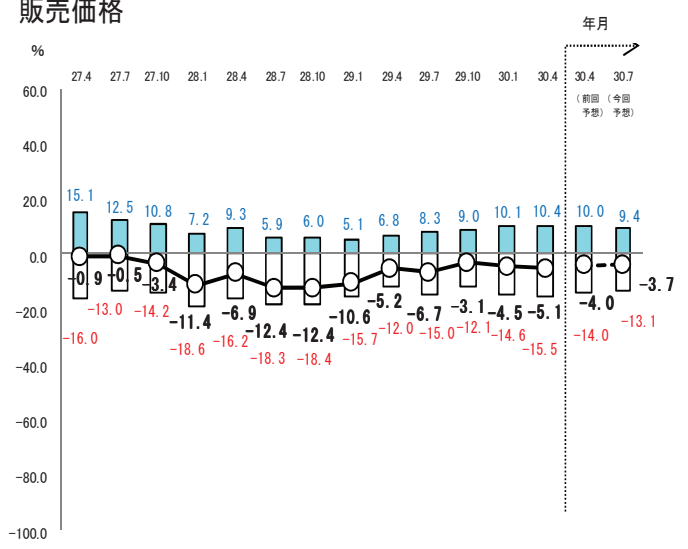
売上高



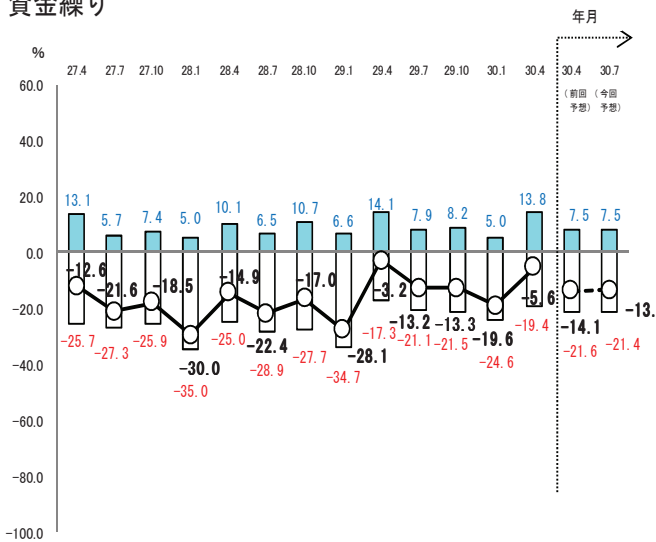
客数 (受注件数・取引先数)



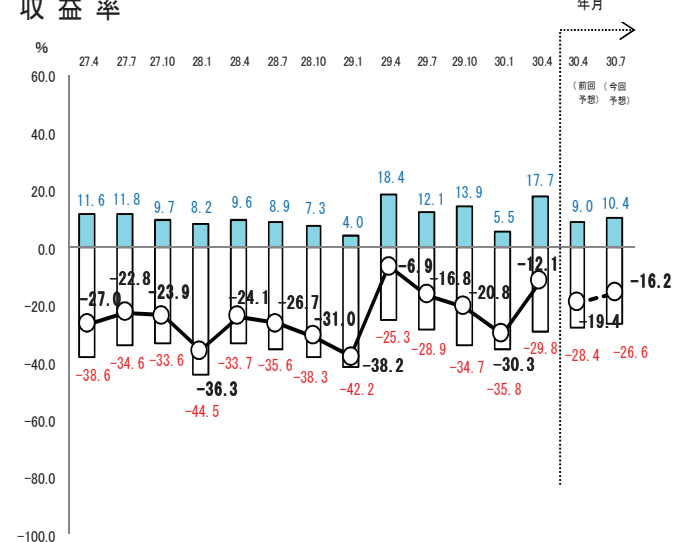
販売価格



資金繰り

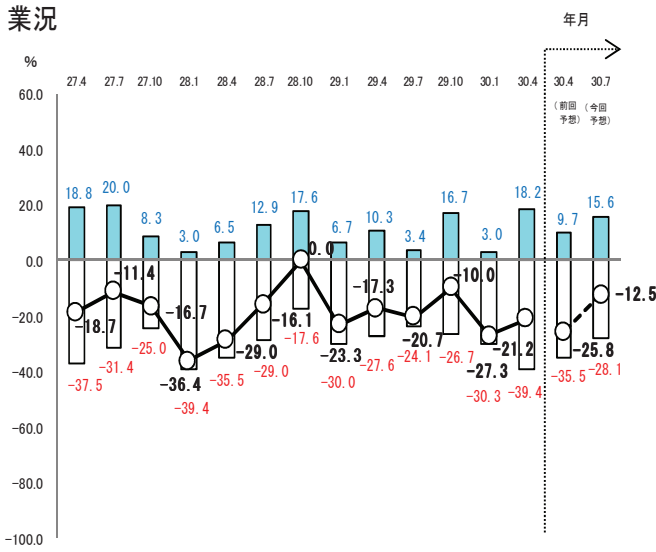


収益率

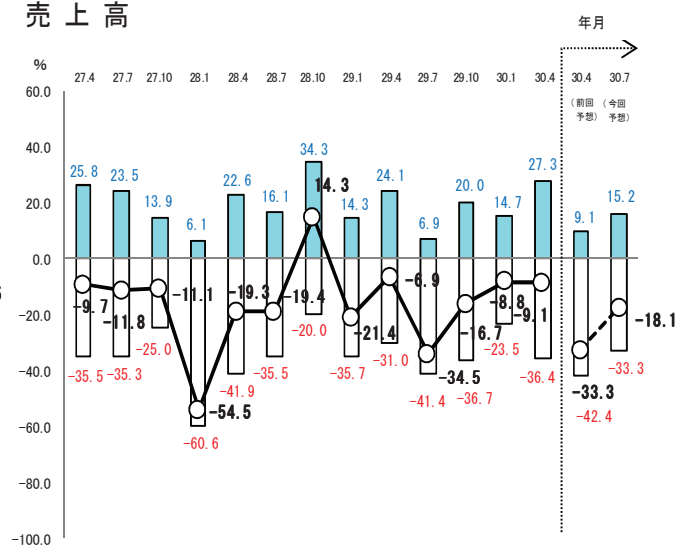


# ア 建設業

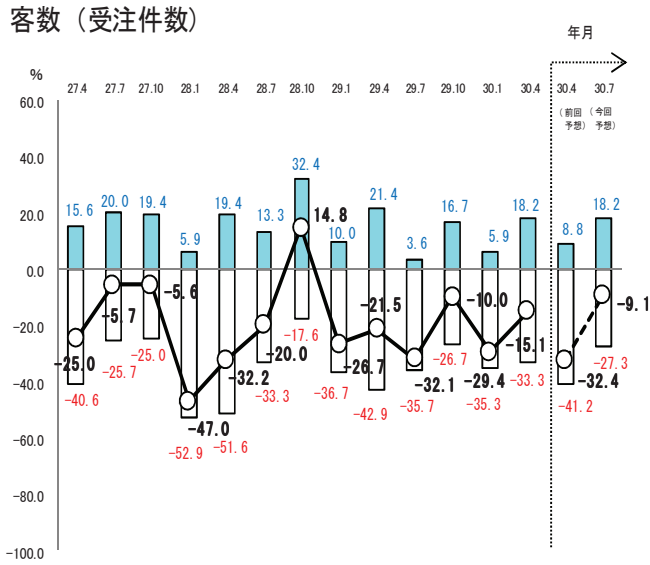
## 業況



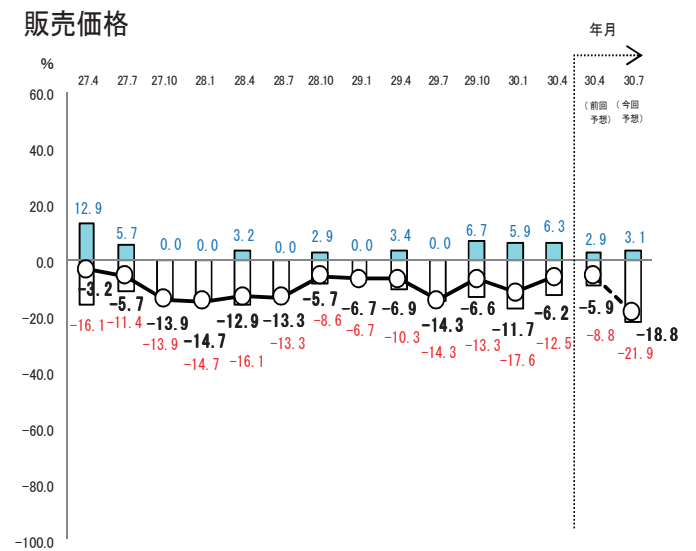
## 売上高



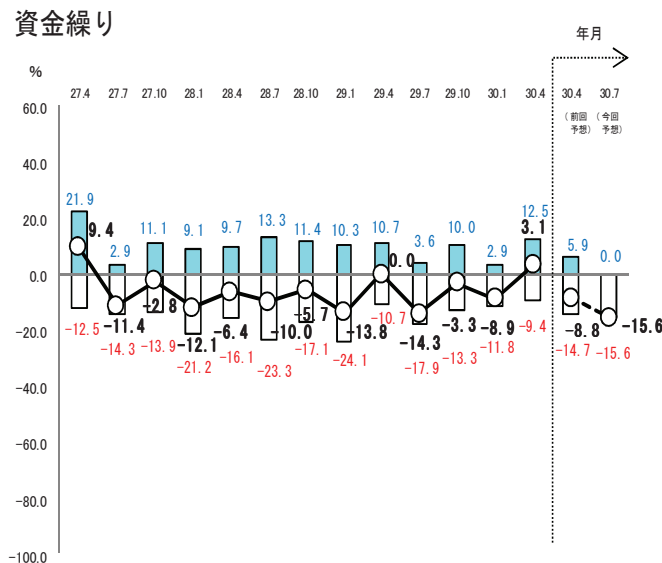
## 客数 (受注件数)



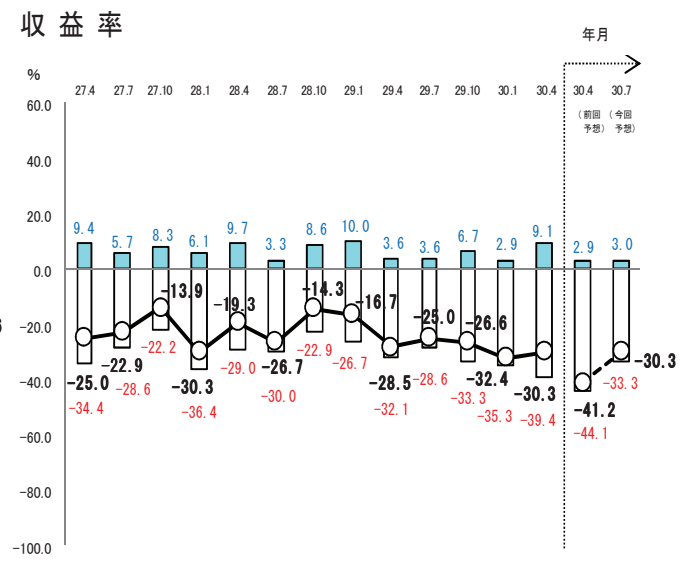
## 販売価格



## 資金繰り

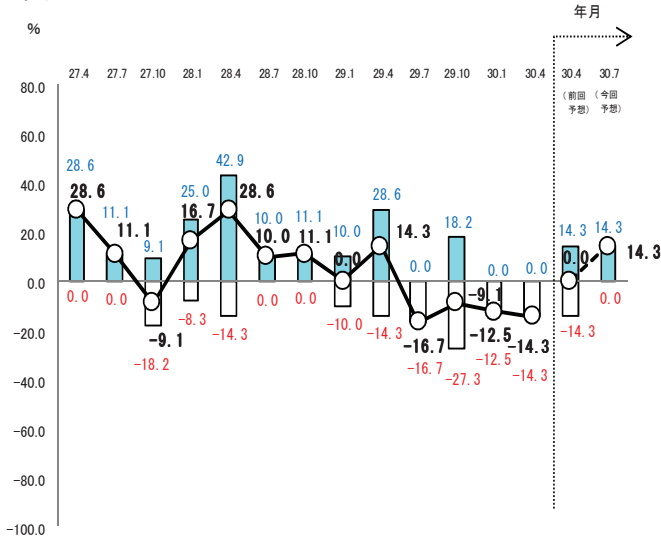


## 収益率

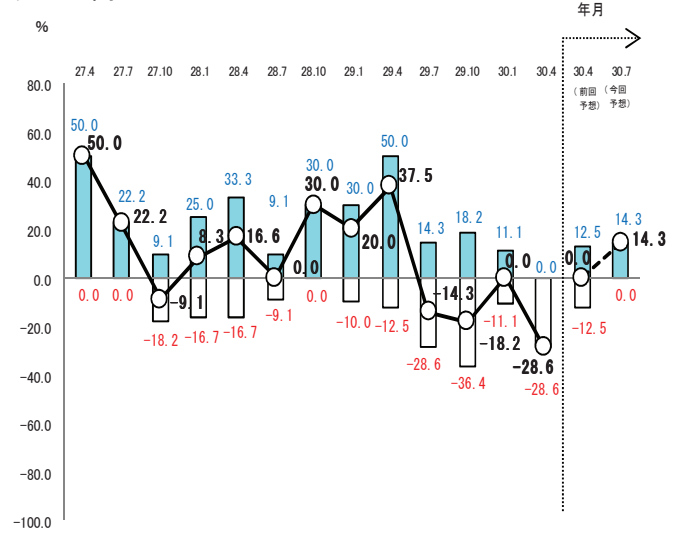


# イ 情報サービス業

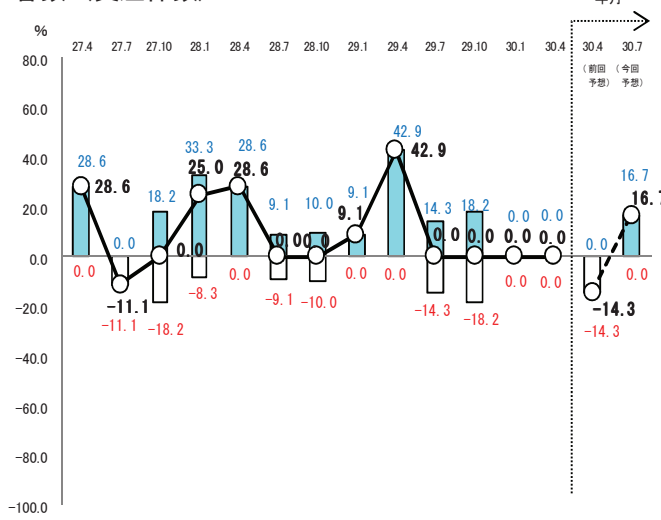
## 業況



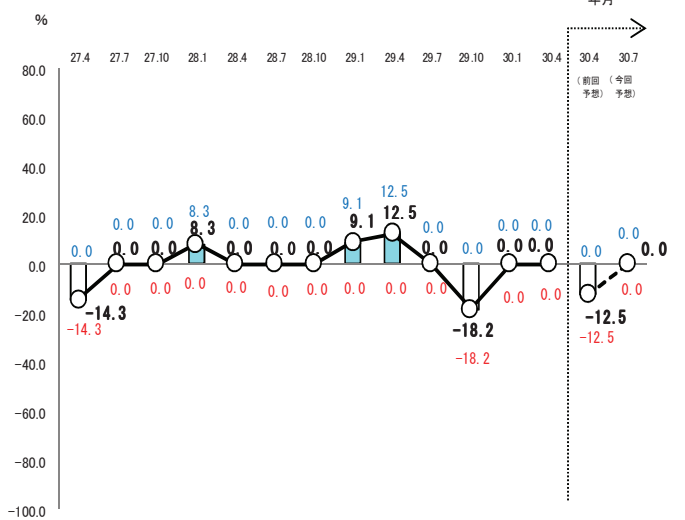
## 売上高



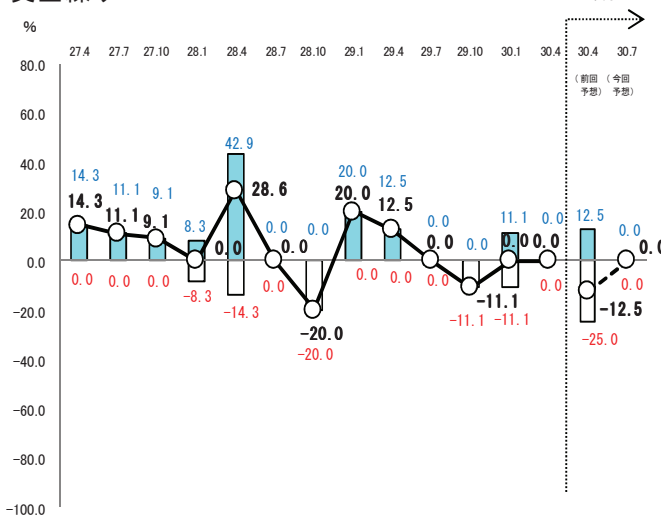
## 客数 (受案件数)



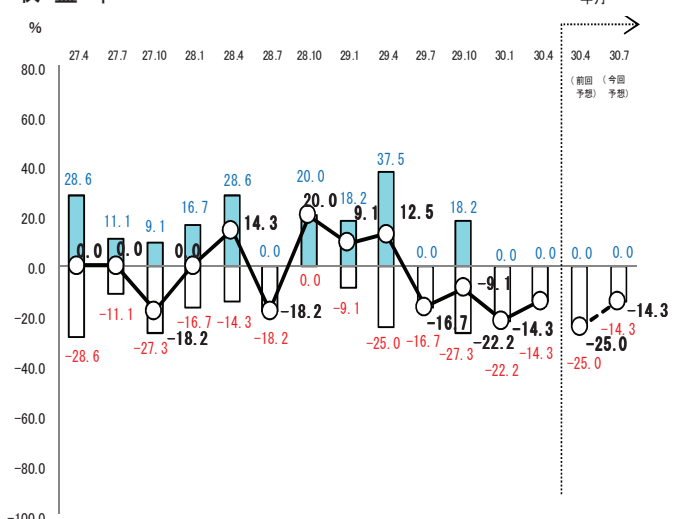
## 販売価格



## 資金繰り

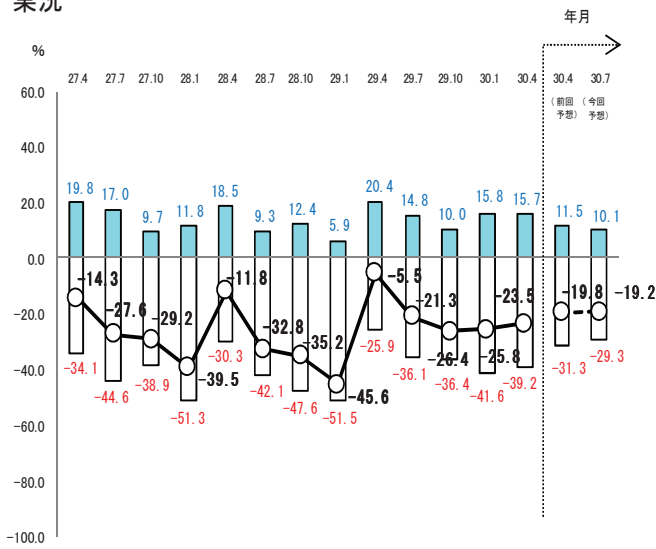


## 収益率

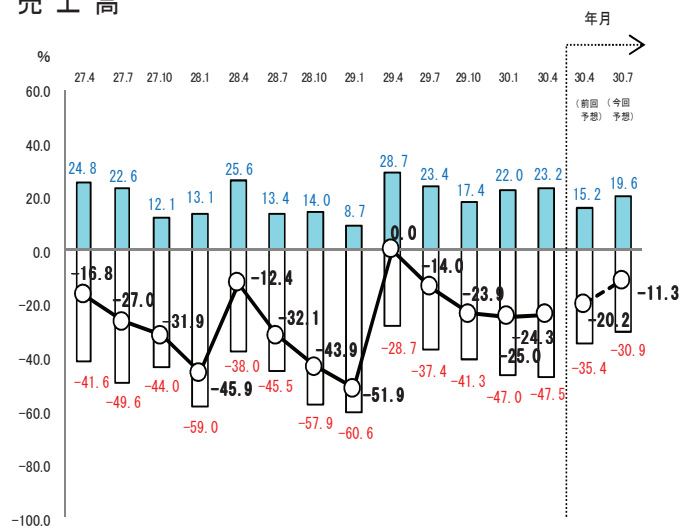


# ウ 小売業

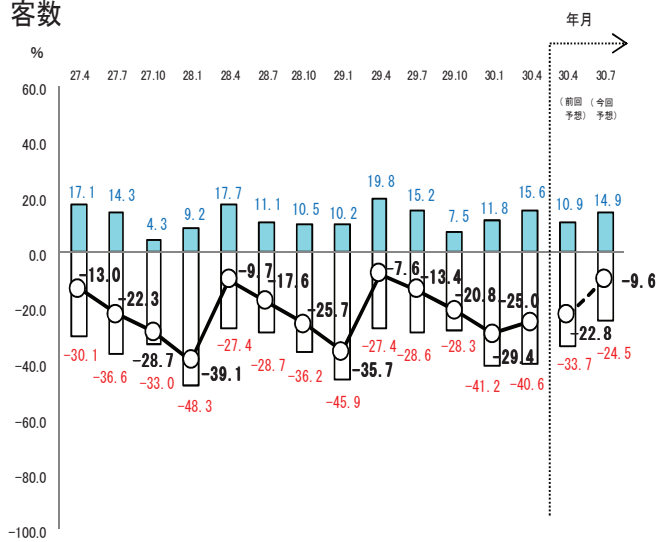
## 業況



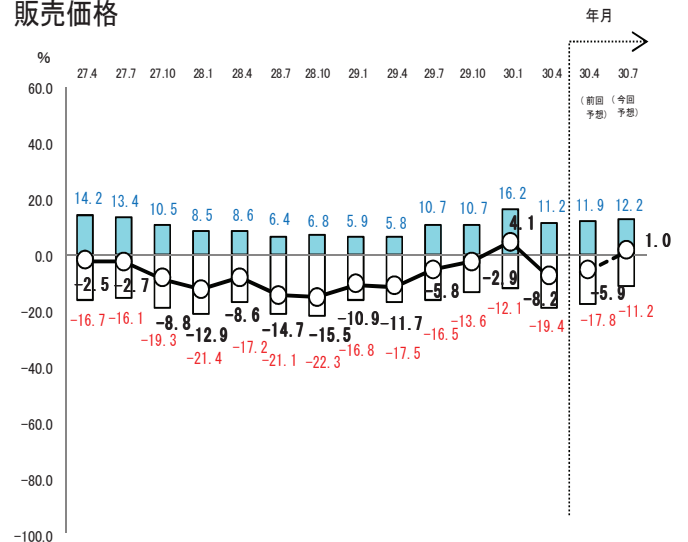
## 売上高



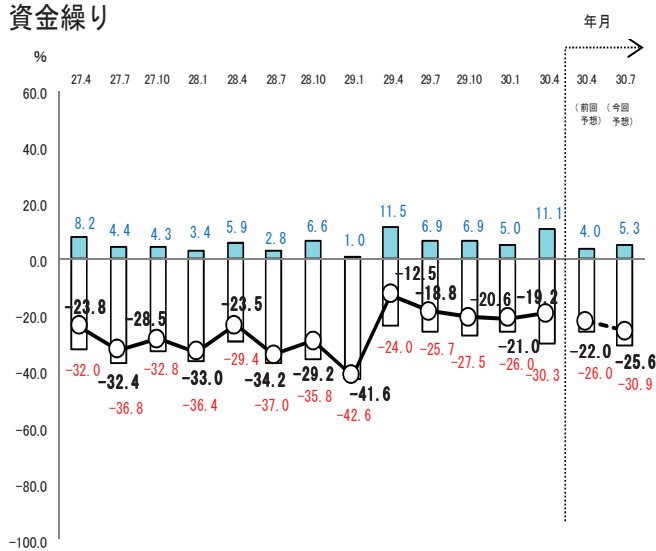
## 客数



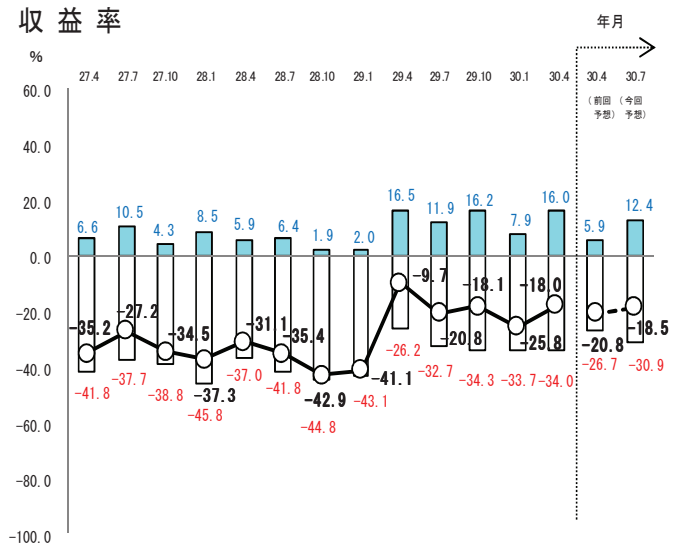
## 販売価格



## 資金繰り

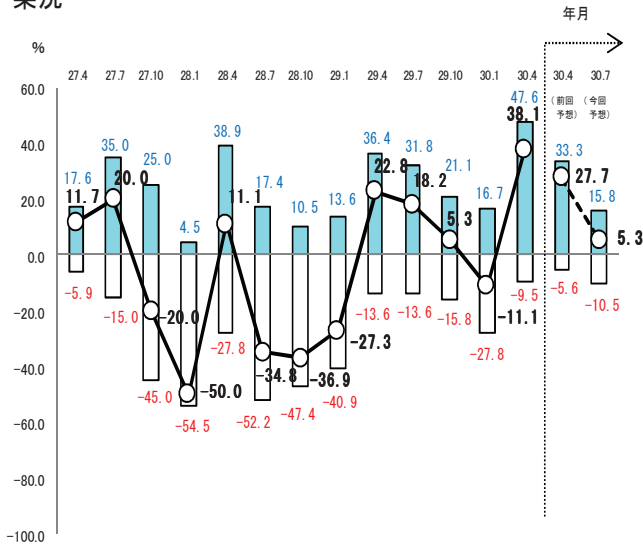


## 収益率

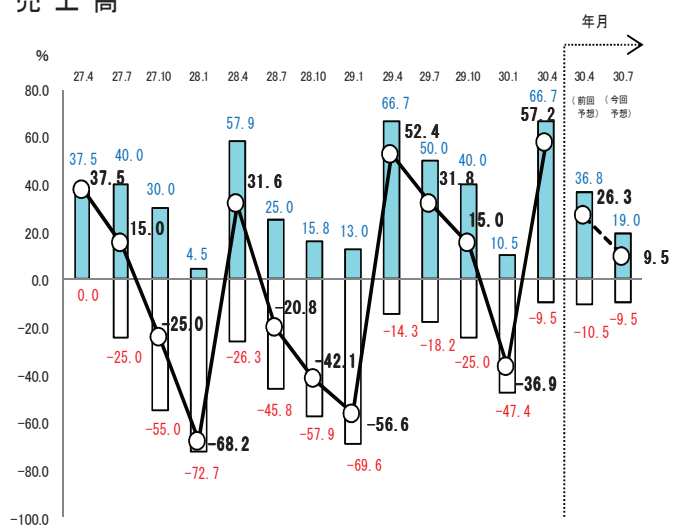


# 工 卸売業

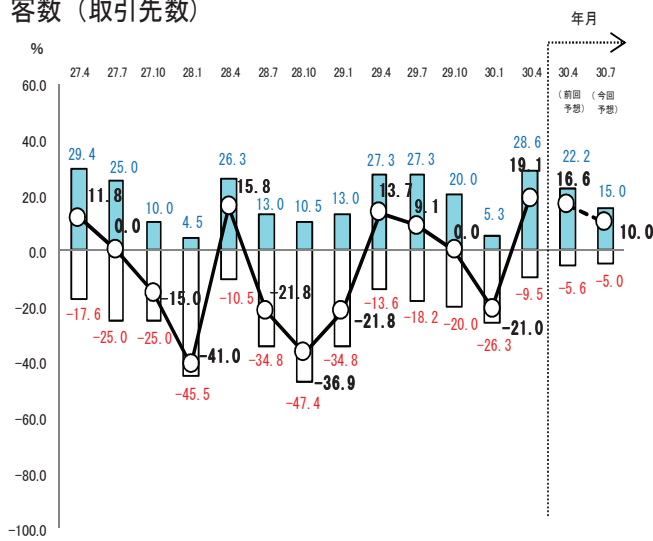
## 業況



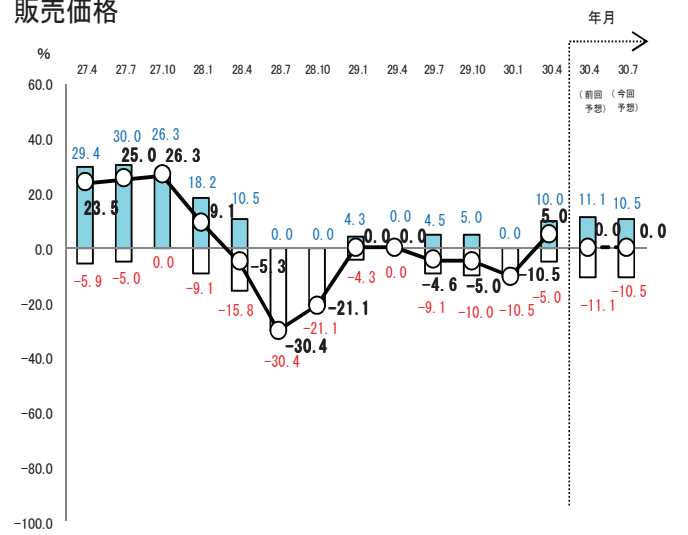
## 売上高



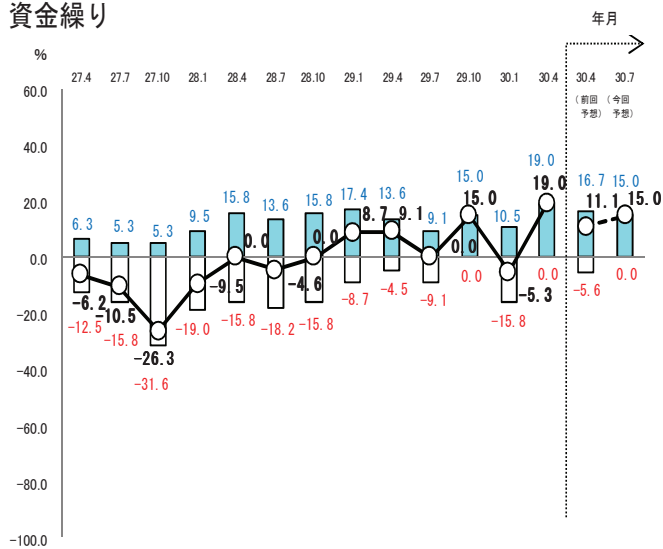
## 客数 (取引先数)



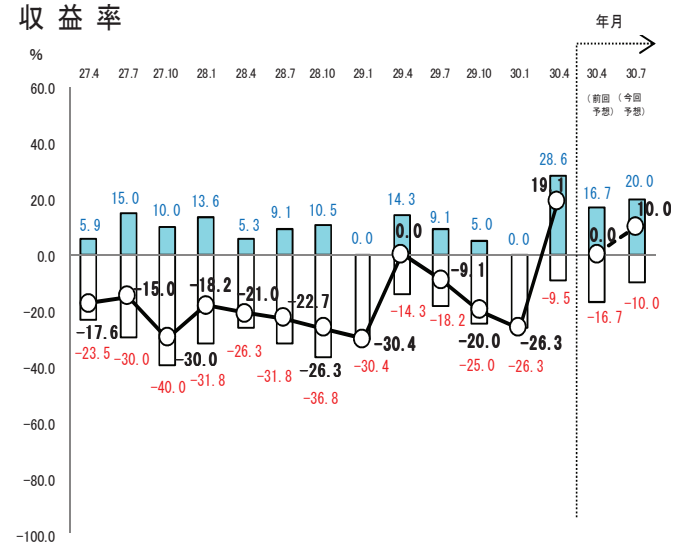
## 販売価格



## 資金繰り

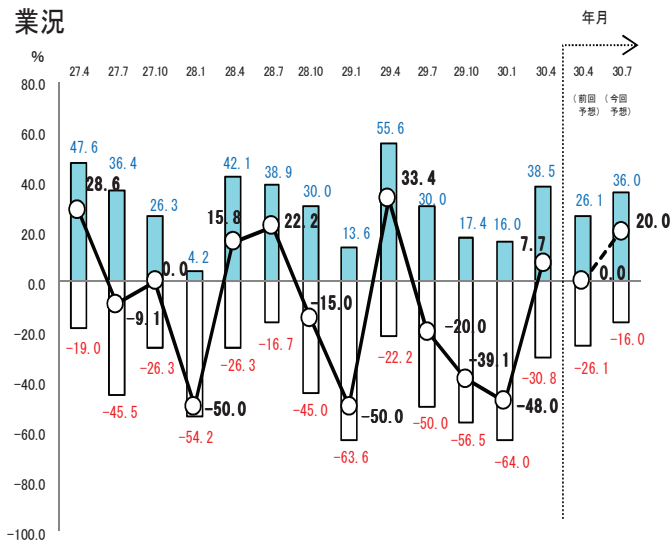


## 収益率

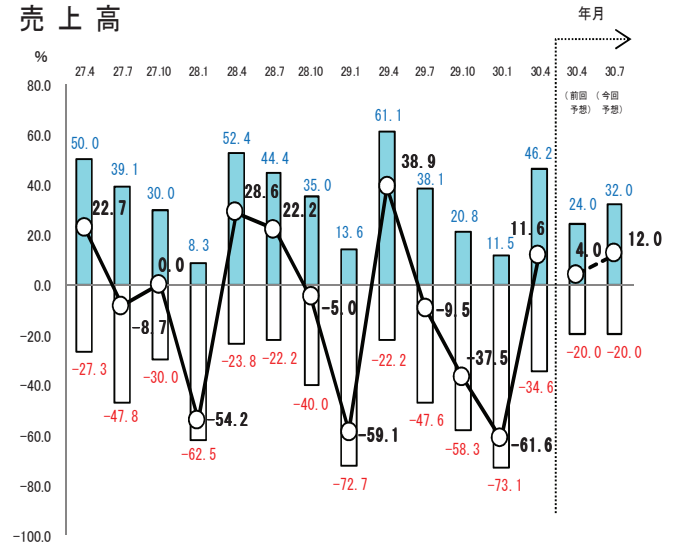


# 才 飲食業

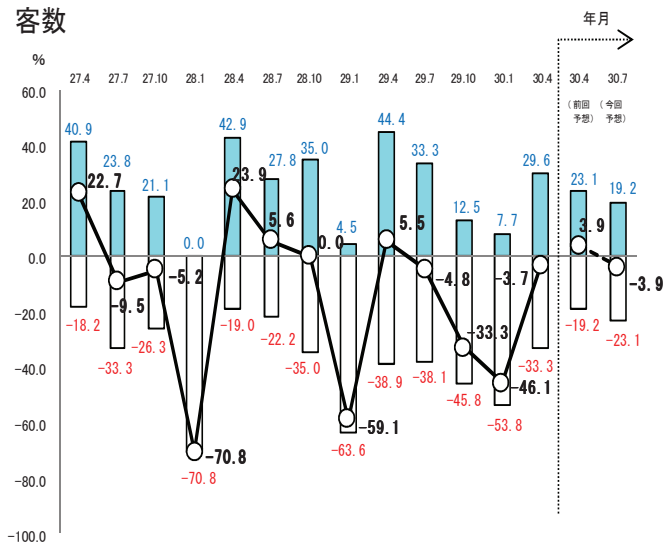
## 業況



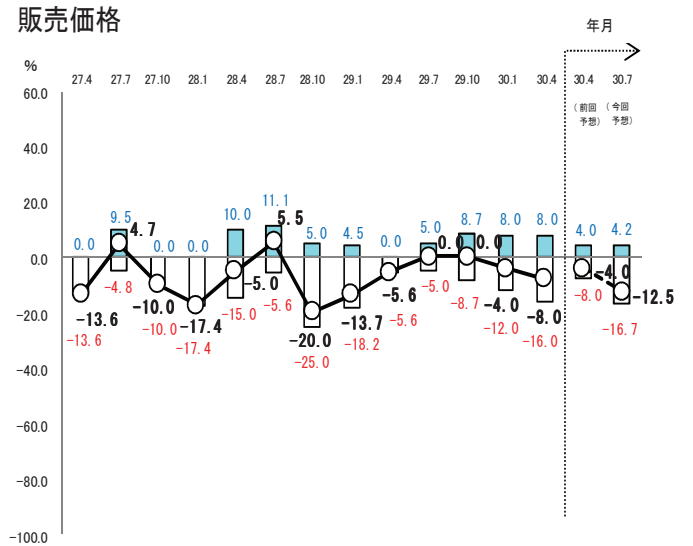
## 売上高



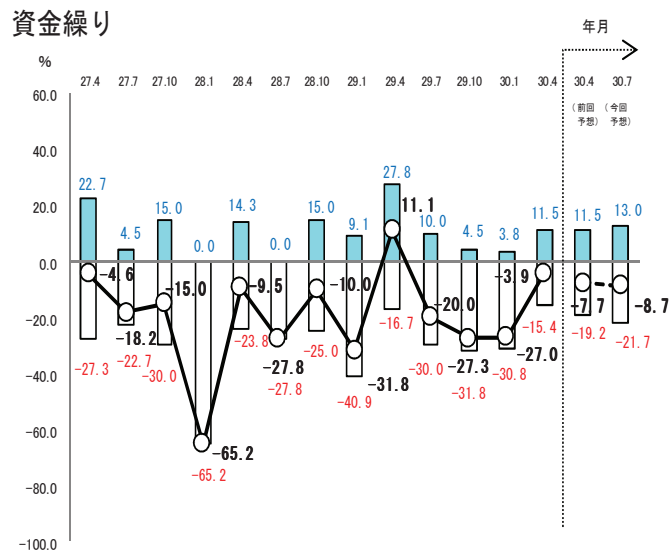
## 客数



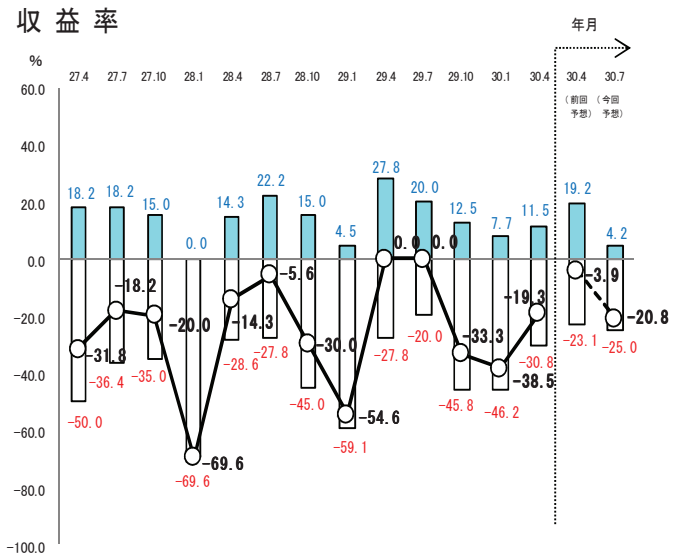
## 販売価格



## 資金繰り

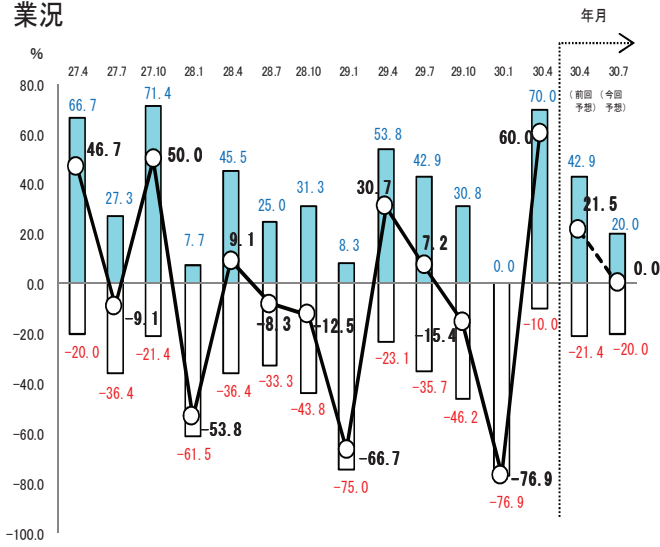


## 収益率

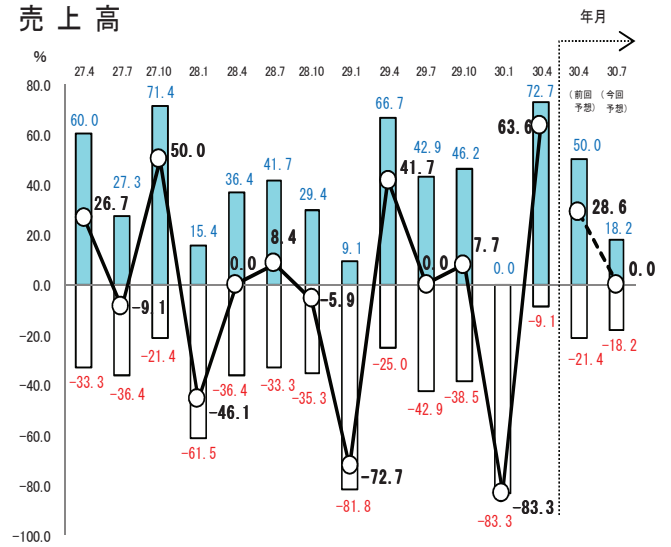


# 力 宿泊業

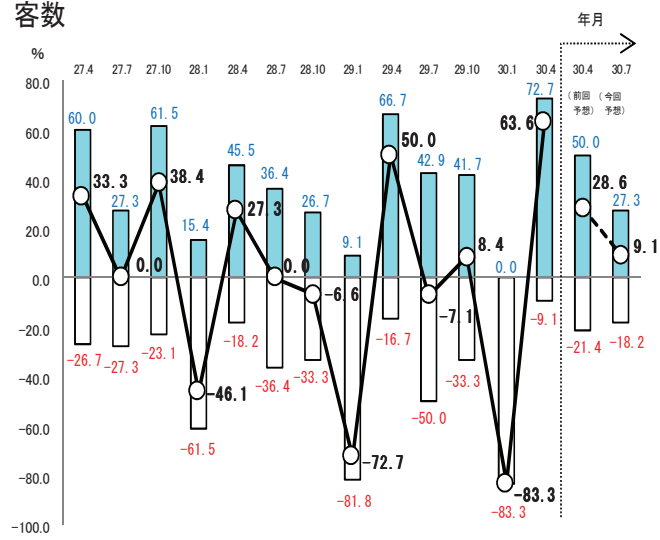
## 業況



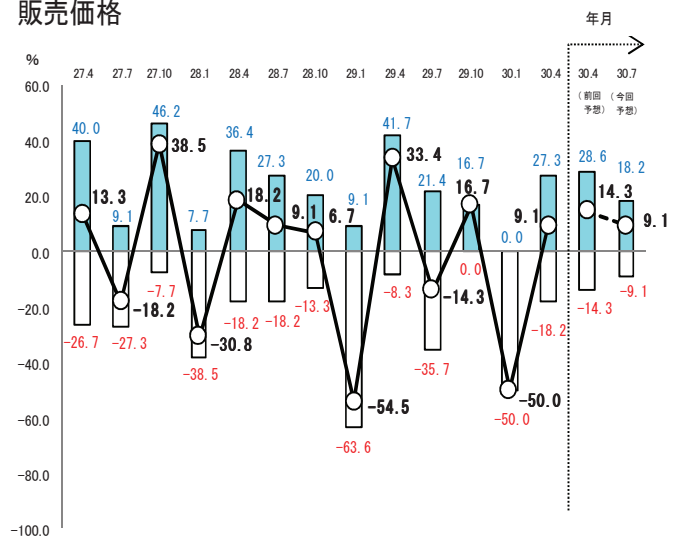
## 売上高



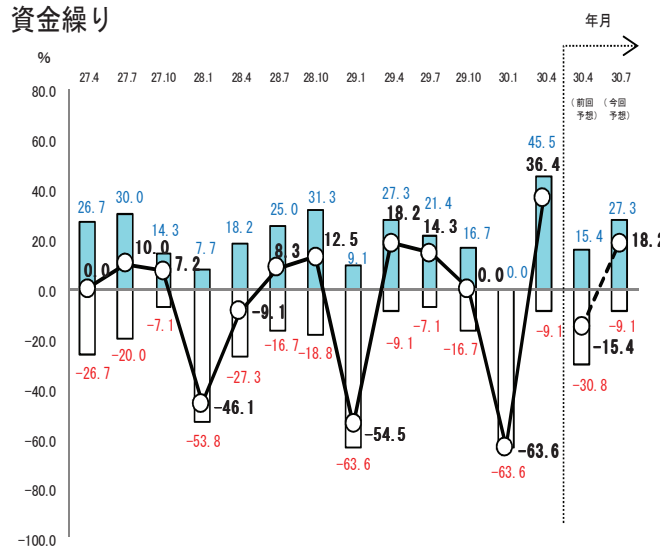
## 客数



## 販売価格



## 資金繰り



## 収益率

